

第6回
個人投資家の投資意識と
IRニーズに関するアンケート
【結果報告書】

2010年10月

日本IR協議会

◇目 次

○ 調査概要	1
○ 回答者属性	2
第1章 株式投資に対する考え方	
1-1. 株式投資に対する考え方	4
1-2. 株式投資に対する考え方 ークラスター分析ー	5
1-3. 株式投資に対する考え方〔属性別〕	7
1-4. 「長期保有」に対する考え方	16
第2章 株式売買・保有について	
2-1. 株式売買経験	18
2-2. 株式保有状況	19
2-3. 株式売買頻度	21
2-4. 過去の株式投資による収益	22
2-5. 今後の株式予定	23
2-6. 株主としての経営参加	24
第3章 株式投資の情報源・IR活動について	
3-1. 投資情報収集のための情報源	28
3-2. 株式投資の際の活用情報源・イベント	31
3-3. 株式投資の際に収集する情報	35
3-4. 上場企業の情報開示	38
3-5. 株式投資の情報収集経路	40
3-6. 自身の株式投資の情報に対する満足度	41
3-7. 企業の情報開示・IR活動に対する満足度	42
3-8. 今後企業に求める情報開示・IR活動	43
第4章 株式投資に対する満足度	
4-1. 株式投資に対する満足度	45

◇調査概要

【調査目的】

- ・ 個人投資家の投資意識、IRに対する意識・ニーズの経年変化を把握し、企業のIR活動および投資家のIRに関する啓蒙活動をするための資料とする。

【調査内容】

- ・ 株式保有状況
- ・ 株式投資に対する考え方
- ・ 株式投資時の情報源
- ・ 企業に求める情報開示・IR活動 など

【調査地域】

全国

【調査方法】

インターネット調査

【調査対象】

個人投資家：20歳～69歳までの株式保有者（男女）

※既存の属性のほか、調査票上でもスクリーニング設問を設けて株式保有者を抽出。

【サンプリング】

日経リサーチ保有のアクセスパネルより抽出

【設定サンプル数】

10,000サンプル

【回収サンプル数(回収率)】

3,905サンプル(39.1%)（うち、個人投資家 3,231サンプル）

【調査時期】

2010年9月16日～9月28日

【調査実施機関】

(株)日経リサーチ

◇回答者属性

全体 (N=3231)

◇F1 性別 (%)

	男性	女性	無回答
全体	76.2	23.8	0.0

◇F2 年齢 (%)

	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答	平均(歳)
全体	3.7	22.7	25.0	29.0	19.6	0.0	48.8

◇F3 居住地 (%)

	首都圏 (東京・埼玉 ・千葉・神奈川)	中京圏 (愛知・岐阜・ 三重)	京阪神圏 (大阪・京都・ 兵庫・奈良)	その他	無回答
全体	46.0	10.8	21.3	21.9	0.0

◇F4 職業 (%)

	民間企業勤務	公的機関 (官公庁など) 勤務	自営業・ 個人経営主	自由業 (開業医・ 弁護士など も含む)	家業手伝い	農林水産業	パート・ アルバイト
全体	53.7	7.6	7.9	2.8	0.1	0.3	5.8

(%)

	専業主婦	無職	その他	無回答
全体	9.9	10.2	1.2	0.5

◇F5 貯蓄・投資残高 (%)

	300万円未満	300万～ 500万円未満	500万～ 700万円未満	700万～ 1000万円未満	1000万～ 1500万円未満	1500万～ 2000万円未満	2000万～ 3000万円未満
全体	14.1	14.9	12.1	13.7	12.0	6.3	8.1

(%)

	3000万～ 5000万円未満	5000万円以上	無回答	平均(万円)
全体	8.4	8.4	1.9	1649.7

第1章

株式投資に対する考え方

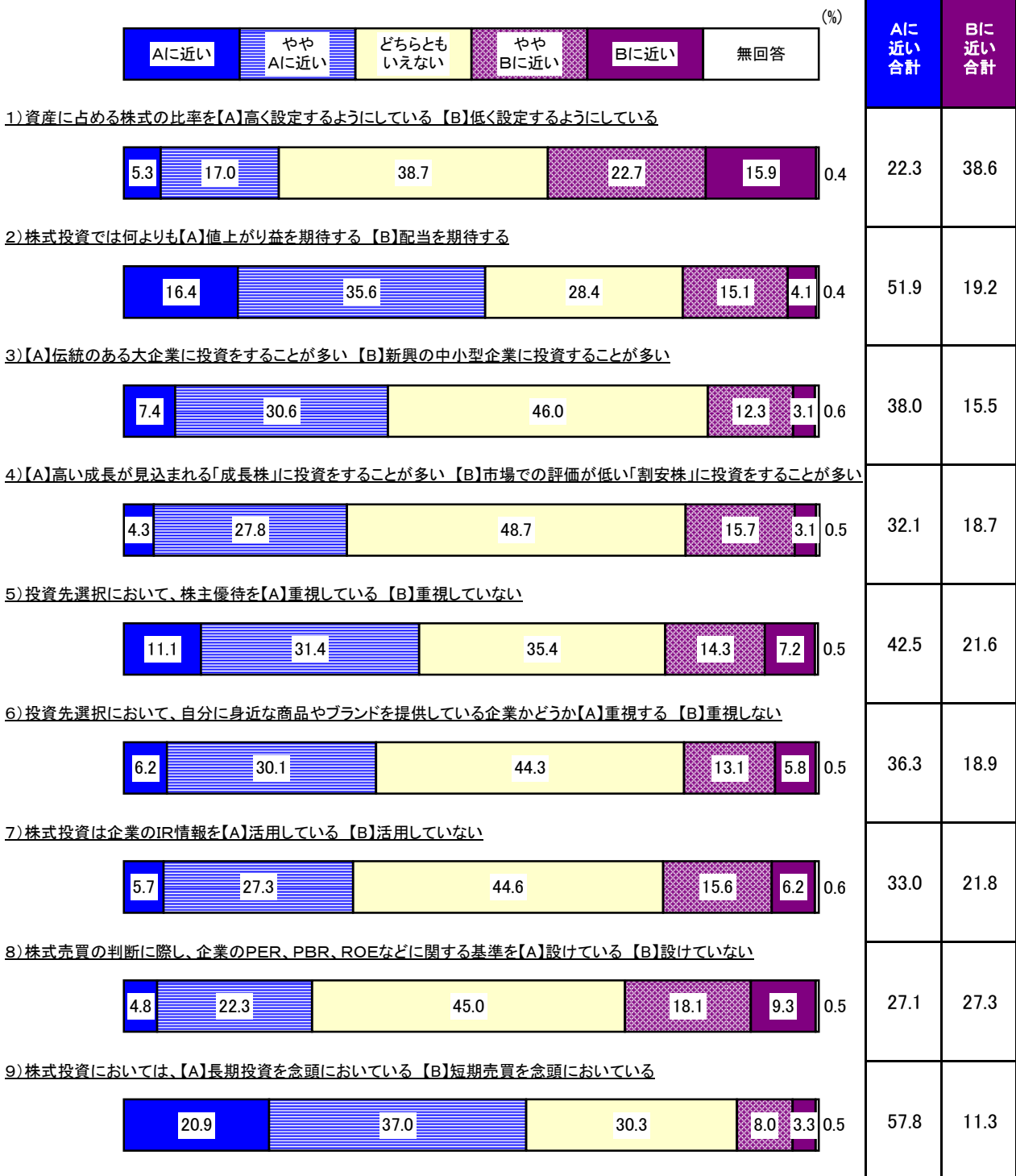
1-1. 株式投資に対する考え方

株式投資に対する考え方でA、Bどちらの考え方に近いかと質問した結果は以下の通りである。Aに近い合計とBに近い合計でスコアの差が大きい項目をみてみると、「長期投資を念頭においている」「株式投資では何よりも値上がり益を期待する」という個人投資家の比率が高い。

Q13.あなたの株式投資に対する考え方をおうかがいします。1)～9)の項目についてあなたはA、Bどちらの考え方に近いですか。(それぞれ1つずつ)

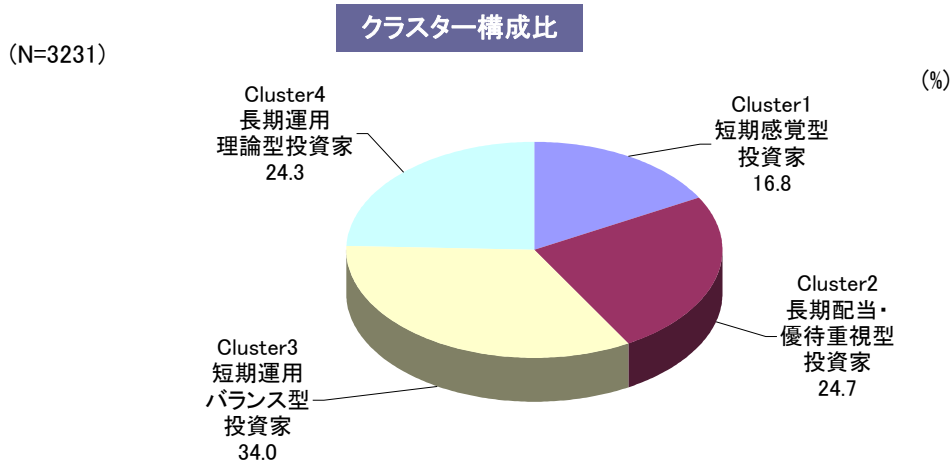
(N=3231)

(%)



1-2. 株式投資に対する考え方—クラスター分析①—

株式投資に対する考え方9項目(前ページ)の回答結果を得点化し、クラスター分析をすることで、個人投資家を4つのタイプにグループ分けした。
 クラスター分析とは、サンプルについて観測された属性値の類似性をもとに、各サンプルをグループに分類する方法。このようにして得られるひとつひとつのグループをクラスターという。
 得られた各クラスターの構成比は下図の通りであるが、「短期運用バランス型投資家」の比率が最も高くなっている。



○各クラスターの得点分布

	Cluster			
	1	2	3	4
	短期感覚型投資家 (n=544)	優長期配当重視型投資家 (n=797)	バラ短期運用型投資家 (n=1097)	理長期運用投資家 (n=786)
1) 資産に占める株式の比率を高く設定している	5.7	5.4	30.4	39.7
2) 株式投資では何よりも値上がり益を期待する	80.5	8.0	50.7	78.9
3) 伝統のある大企業に投資をすることが多い	28.5	49.6	22.4	54.8
4) 高い成長が見込まれる「成長株」に投資することが多い	32.9	22.8	20.9	56.7
5) 投資先選択において、株主優待を重視している	18.2	72.9	15.4	66.8
6) 投資先選択において、自分に身近な商品やブランドを提供している企業かどうか重視する	12.3	56.1	11.4	68.1
7) 株式投資は企業のIR情報を活用している	10.8	27.1	27.3	62.6
8) 株式売買の判断に際し、企業のPER、PBR、ROEなどに関する基準を設けている	3.9	13.7	28.3	55.6
9) 株式投資においては、長期投資を念頭においている	45.6	84.2	29.8	79.3

※上表はAに近い合計のスコア

1-2. 株式投資に対する考え方—クラスター分析②—

属性別にクラスターの構成比をみると、「60歳以上」では「短期感覚型投資家」の比率が他の年代に比べて高い。保有株式時価総額別では「1000万円以上」で「短期運用バランス型投資家」の比率が4割と高いほか、「長期運用理論型投資家」の比率も高い。過去3年の収益別では「利益を得た」層で「長期運用理論型投資家」の比率が高い。IR情報の活用満足度別や経営への参加意識満足度別の「満足」層はいずれも全体に比べて「長期運用理論型投資家」の比率が高く、「短期感覚型投資家」の比率が低い。

○属性別のクラスター割合

		Cluster			
		1	2	3	4
		短期 感覚 型 投資 家	優 待 重 視 型 ・ 長 期 配 当 型 投 資 家	バ ラ ン ス 型 短 期 運 用 投 資 家	理 論 型 長 期 運 用 投 資 家
全体 (N=3231)		16.8	24.7	34.0	24.3
年 代 別	39歳以下 (n=855)	13.1	25.5	35.8	25.6
	40代 (n=808)	15.6	26.9	33.7	23.3
	50代 (n=936)	16.9	23.9	35.3	23.7
	60歳以上 (n=632)	23.4	21.8	29.9	24.8
時 価 総 額 別 保 有 株 式	500万円未満 (n=2280)	18.4	27.3	32.6	21.4
	500万～1000万円未満 (n=478)	14.6	22.6	34.3	28.5
	1000万円以上 (n=444)	9.9	14.4	40.3	35.1
の 過 去 3 年 別	利益を得た計 (n=531)	9.2	25.6	35.2	29.9
	損失をした計 (n=2308)	19.5	23.9	33.2	23.1
満 足 度 別 IR 情 報 の 活 用	満足計 (n=756)	7.7	20.8	30.2	41.4
	不満計 (n=655)	33.4	23.8	26.4	16.3
満 参 加 意 識 別	満足計 (n=580)	6.4	22.9	26.0	44.7
	不満計 (n=781)	32.0	22.7	28.6	16.8

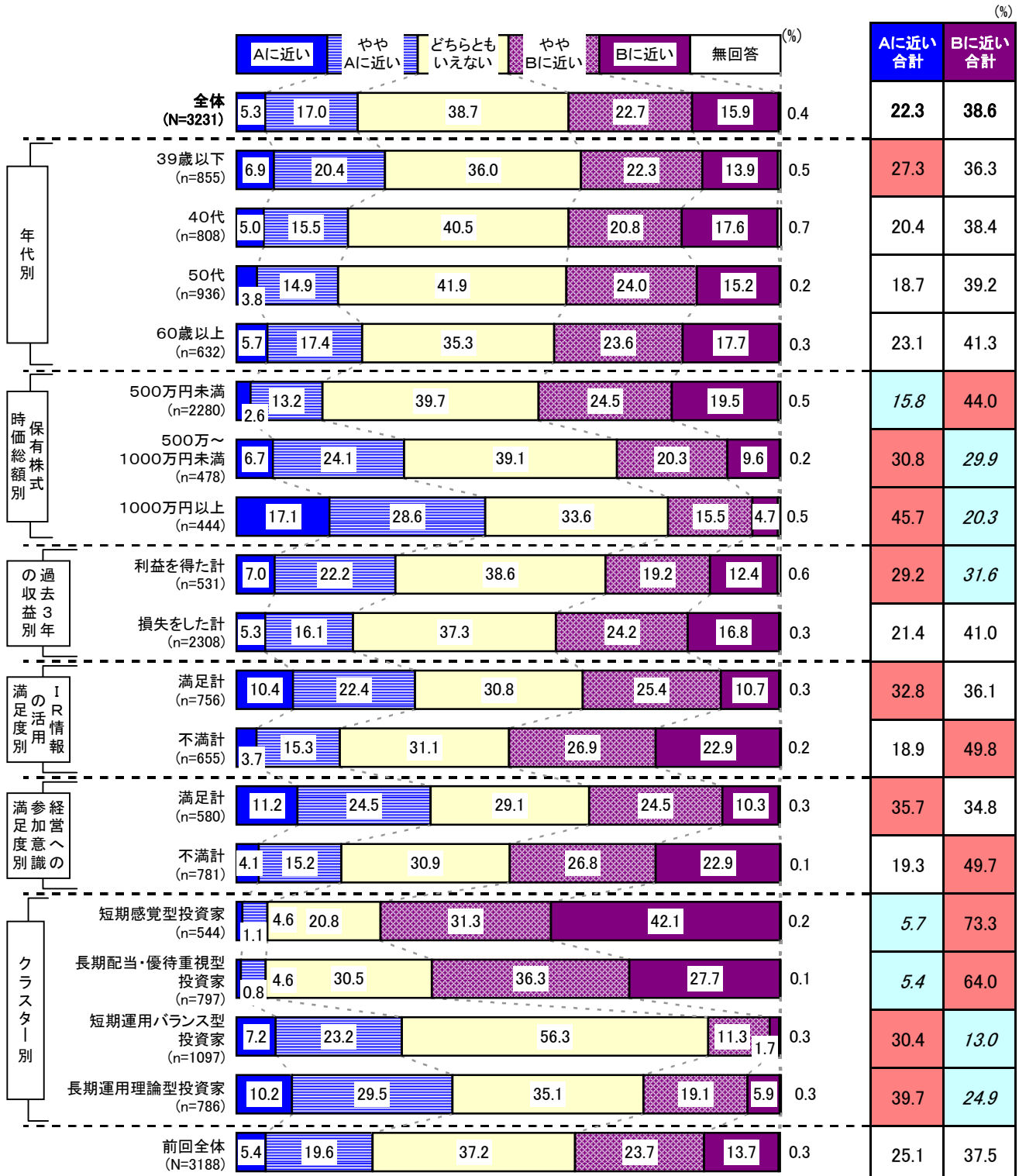
※【網掛け】ピンク: 全体値+5ポイント、水色+斜体: 全体値-5ポイント

1-3. 株式投資に対する考え方〔属性別〕①—資産に占める株式比率—

「1)資産に占める株式の比率を【A】高く設定するようにしている【B】低く設定するようにしている」という考え方においては、Bに近い合計がAに近い合計を16ポイント上回る。
 属性別にみると、保有株式時価総額別では、「500万円未満」の層でBに近い合計、「1000万円以上」でAに近い合計のスコアがそれぞれ高くなっている。IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別では、いずれも「不満」層でBに近い合計のスコアが高い。
 クラスター別では、「短期感覚型投資家」「長期配当・優待重視型投資家」でBに近い合計が6~7割と高い。

Q13.あなたの株式投資に対する考え方をおうかがいします。1)~9)の項目についてあなたはA、Bどちらの考え方に近いですか。(それぞれ1つずつ)

1)資産に占める株式の比率を【A】高く設定するようにしている 【B】低く設定するようにしている



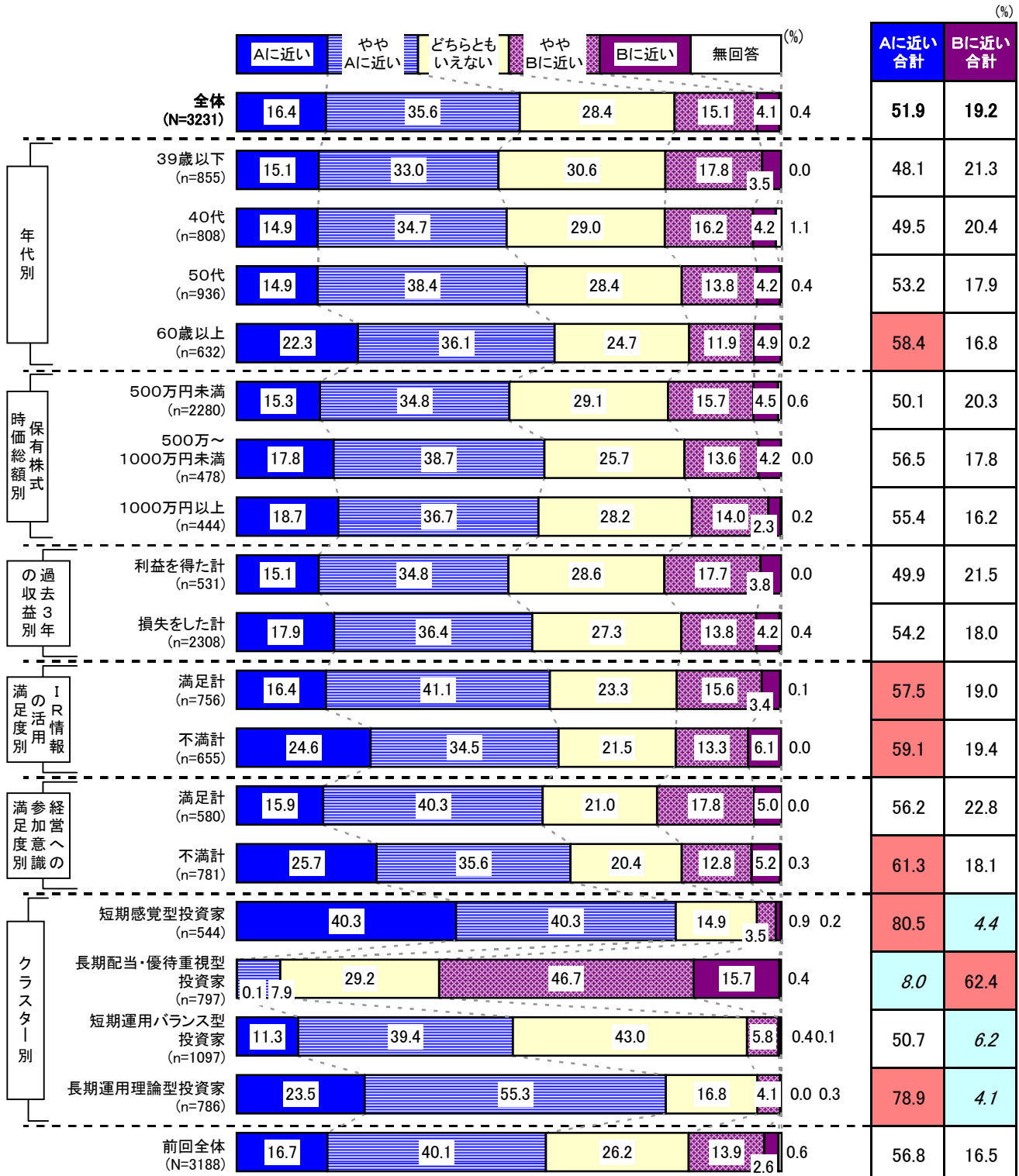
※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

1-3. 株式投資に対する考え方〔属性別〕②－投資リターン－

「2）株式投資では何よりも【A】値上がり益を期待する【B】配当を期待する」という考え方では、Aに近い合計が全体の52%と過半数を占める。
 属性別にみると、年代別では高齢層ほどAに近い合計のスコアが高い。
 経営への参加意識満足度別の「不満」層は、「満足」層に比べてAに近い合計のスコアが高い。
 クラスター別では「短期感覚型投資家」「長期運用理論型投資家」でAに近い合計が約8割と高い。

Q13. あなたの株式投資に対する考え方をおうかがいします。1)～9)の項目についてあなたはA、Bどちらの考え方に近いですか。
 (それぞれ1つずつ)

2) 株式投資では何よりも【A】値上がり益を期待する【B】配当を期待する



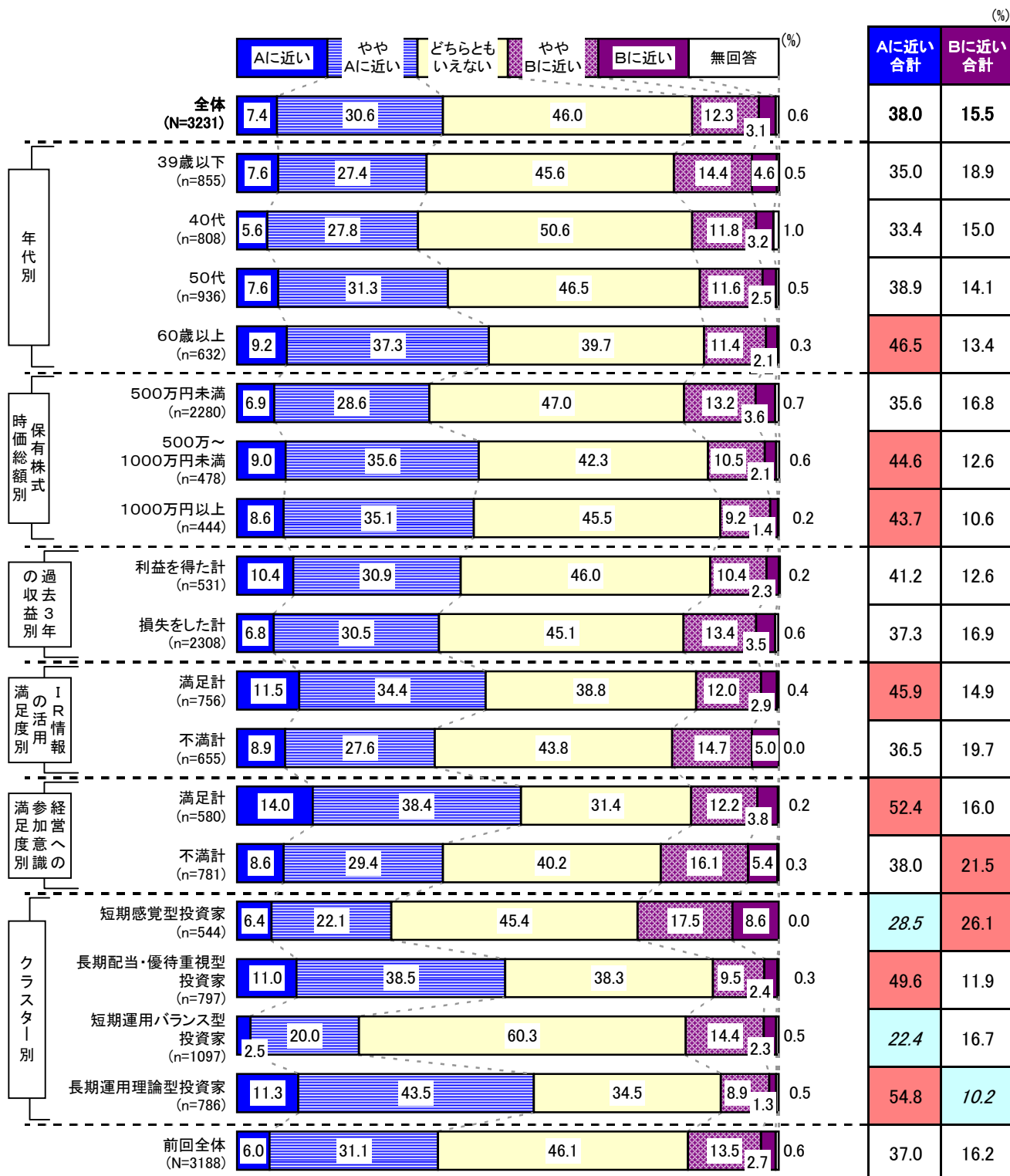
※【網掛け】ピンク: 全体値+5ポイント、水色+斜体: 全体値-5ポイント

1-3. 株式投資に対する考え方〔属性別〕③ —伝統ある大企業か新興の中小企業か—

「3）【A】伝統のある大企業に投資をすることが多い【B】新興の中小型企業に投資をすることが多い」という考え方では、Aに近い合計が全体の38%でBに近い合計を20ポイント以上上回る。
 年齢別にみると、「60歳以上」でAに近い合計のスコアが高い。保有株式時価総額別では、「500万～1000万円未満」「1000万円以上」の層でAに近い合計のスコアが高い。
 IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別では「満足」層で、それぞれAに近い合計のスコアが高い。
 クラスター別では、「長期配当・優待重視型投資家」「長期運用理論型投資家」でAに近い合計のスコアが高い。

Q13. あなたの株式投資に対する考え方をおうかがいします。1)～9)の項目についてあなたはA、Bどちらの考え方に近いですか。(それぞれ1つずつ)

3)【A】伝統のある大企業に投資をすることが多い 【B】新興の中小型企業に投資をすることが多い



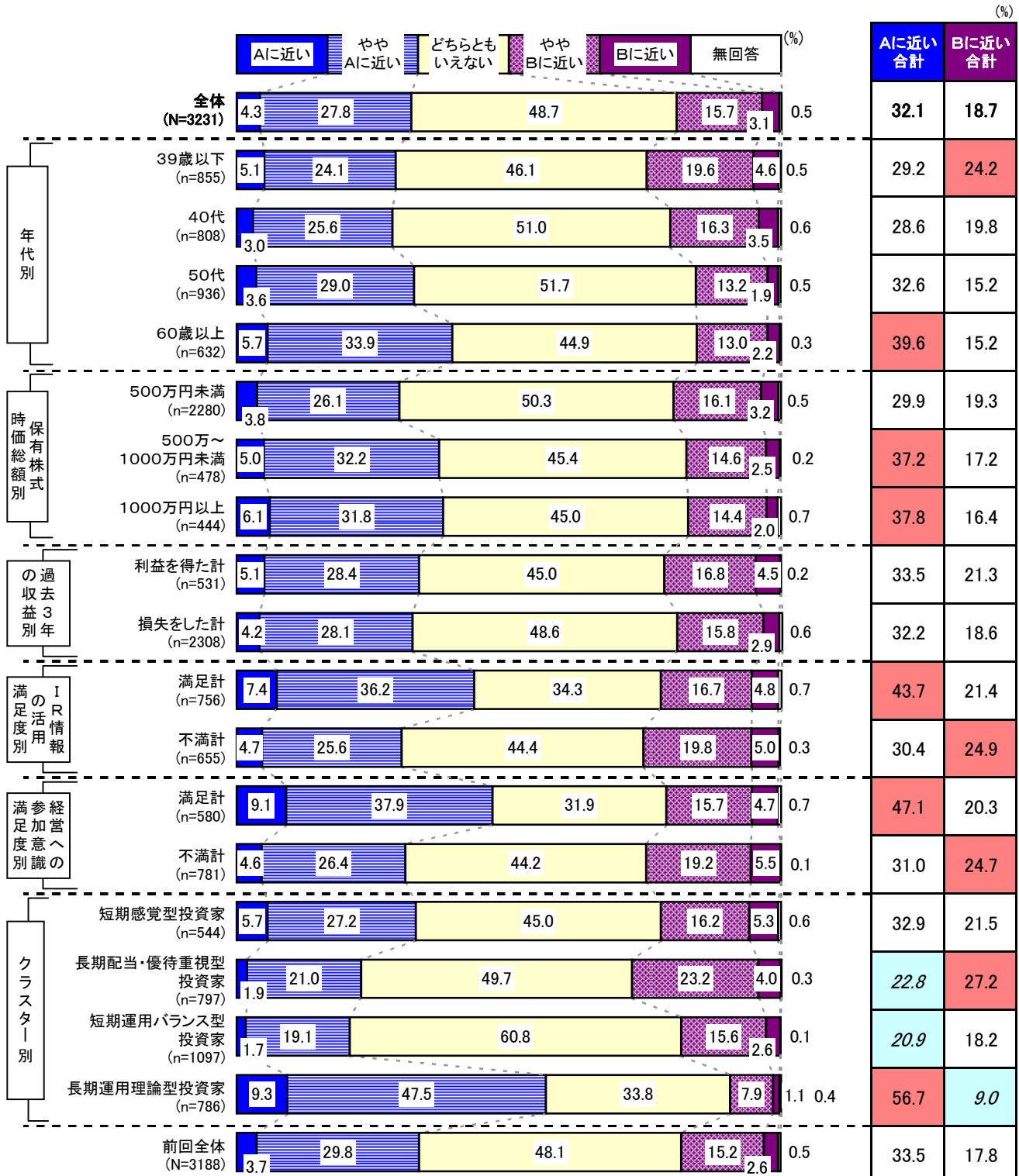
※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

1-3. 株式投資に対する考え方〔属性別〕④—成長株か割安株か—

「4)【A】高い成長が見込まれる「成長株」に投資をすることが多い【B】市場での評価が低い「割安株」に投資をすることが多い」という考え方では、Aに近い合計がBに近い合計を約13ポイント上回って高い。
 属性別にみると、年代が「60歳以上」の層、保有株式時価総額が「500万～1000万円未満」「1000万円以上」の層でAに近い合計のスコアが高い。
 IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別では「満足」層がそれぞれAに近い合計のスコアが高い。
 クラスター別では「長期運用理論型投資家」でAに近い合計が5割を超え、Bに近い合計を大きく上回って高い。

Q13. あなたの株式投資に対する考え方をおうかがいします。1)～9)の項目についてあなたはA、Bどちらの考え方に近いですか。
 (それぞれ1つずつ)

4)【A】高い成長が見込まれる「成長株」に投資をすることが多い【B】市場での評価が低い「割安株」に投資をすることが多い



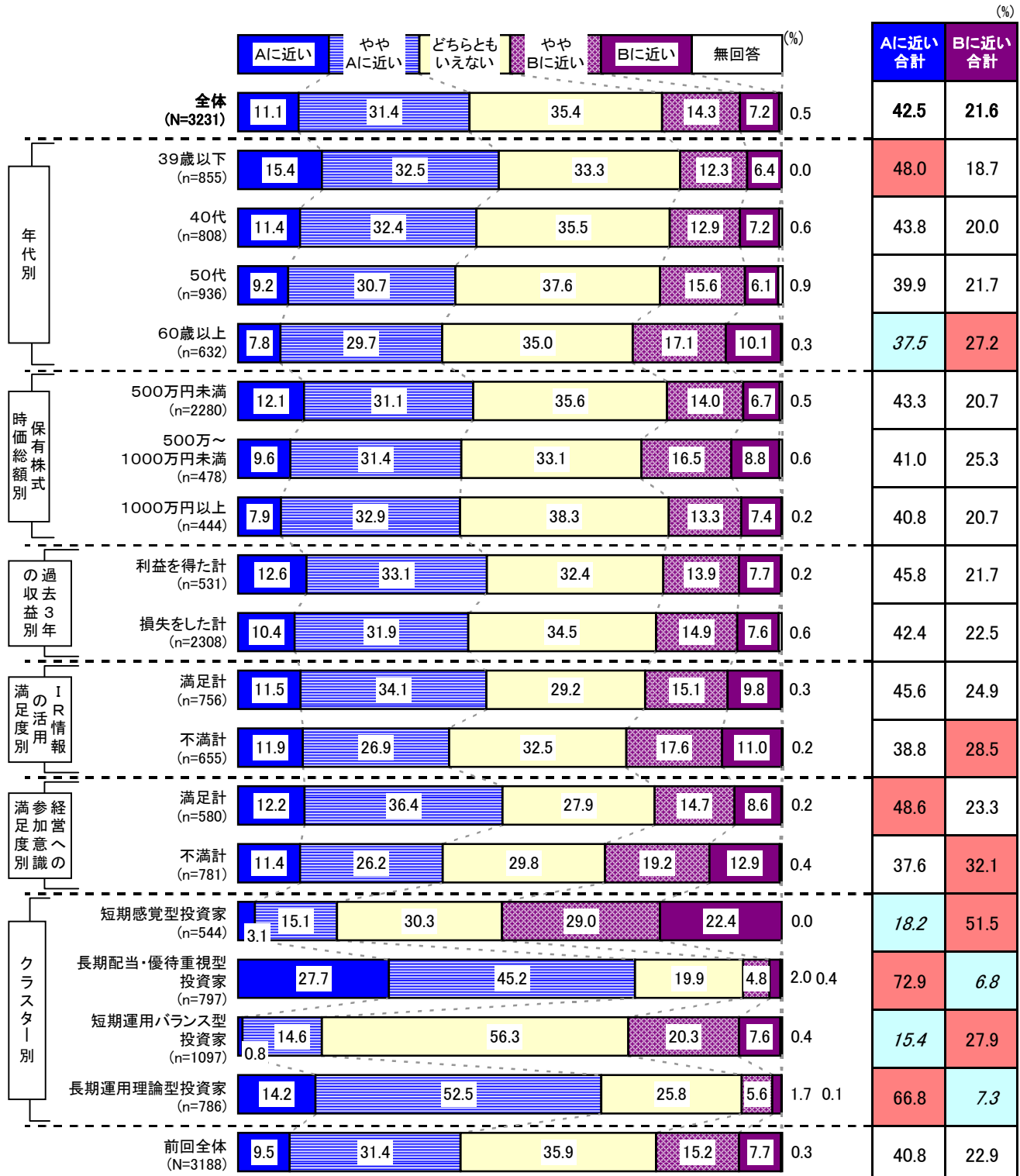
※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

1-3. 株式投資に対する考え方〔属性別〕⑤—株主優待—

「5)投資先選択において、株主優待を【A】重視している【B】重視していない」という考え方では、Aに近い合計がBに近い合計を約20ポイント上回る。
 属性別にみると、高齢層ほどAに近い合計のスコアが低い。保有株式時価総額別、過去3年の収益別では大きな差がみられない。IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別の「不満」層は、「満足」層に比べてそれぞれBに近い合計のスコアが高い。クラスター別では、「長期配当・優待重視型投資家」「長期運用理論型投資家」でAに近い合計のスコアが7割前後と高い。

Q13.あなたの株式投資に対する考え方をおうかがいします。1)～9)の項目についてあなたはA、Bどちらの考え方に近いですか。(それぞれ1つずつ)

5)投資先選択において、株主優待を【A】重視している【B】重視していない



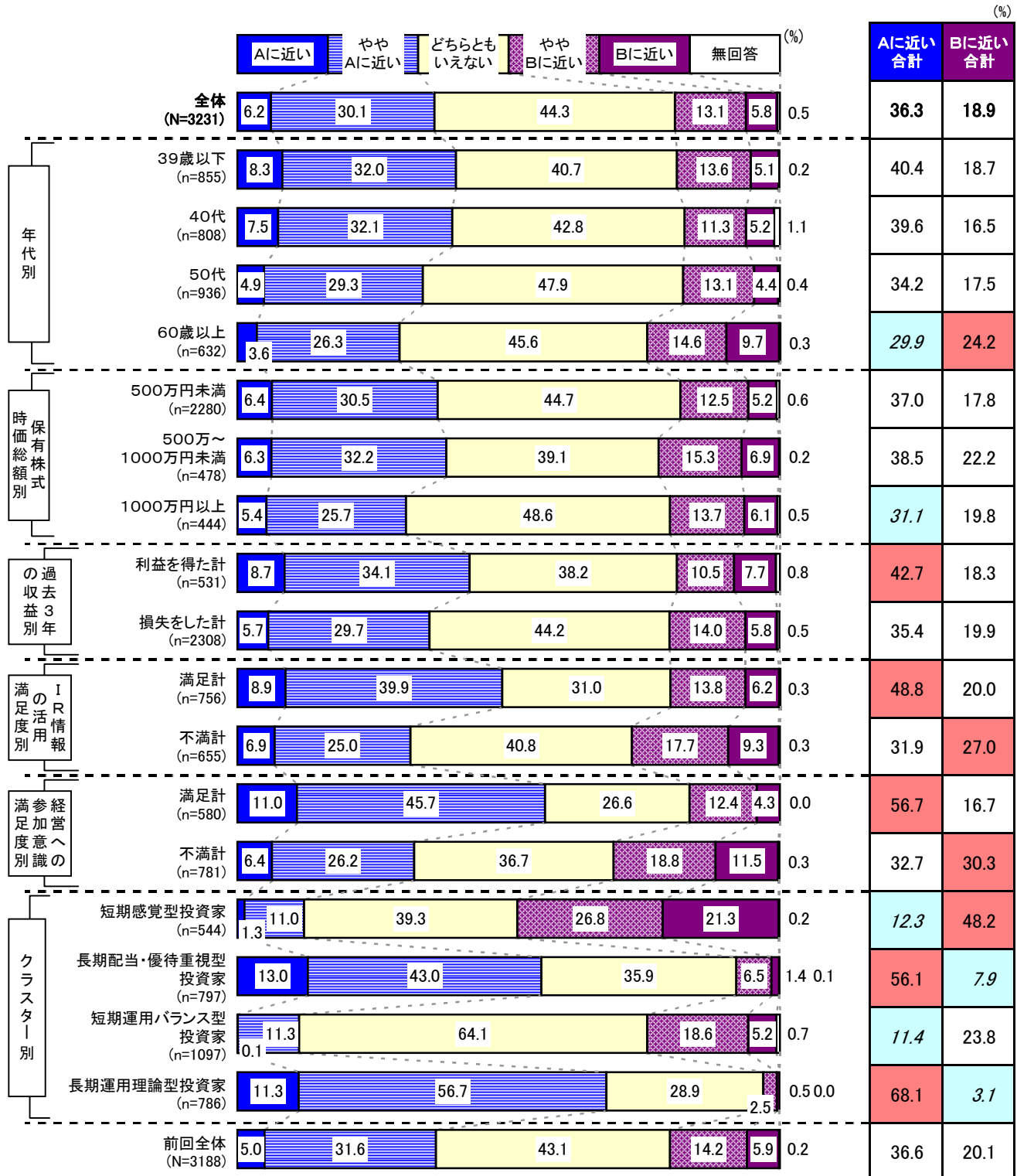
※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

1-3. 株式投資に対する考え方〔属性別〕⑥—身近な企業—

「6）投資先選択において、自分に身近な商品やブランドを提供している企業かどうか【A】重視する【B】重視しない」という考え方については、Aに近い合計がBに近い合計を17ポイント上回って高い。
 属性別にみると、年代別では、「60歳以上」は他の年代に比べてAに近い合計とBに近い合計のスコアの差が小さい。過去3年の収益別では、「利益を得た」層でAに近い合計のスコアが高い。IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別ともに「満足」層がそれぞれAに近い合計のスコアが高い。クラスター別では、「長期配当・優待重視型投資家」「長期運用理論型投資家」でAに近い合計のスコアが高く、「短期感覚型投資家」でBに近い合計のスコアが高い。

Q13.あなたの株式投資に対する考え方をおうかがいします。1)～9)の項目についてあなたはA、Bどちらの考え方に近いですか。(それぞれ1つずつ)

6)投資先選択において、自分に身近な商品やブランドを提供している企業かどうか【A】重視する【B】重視しない



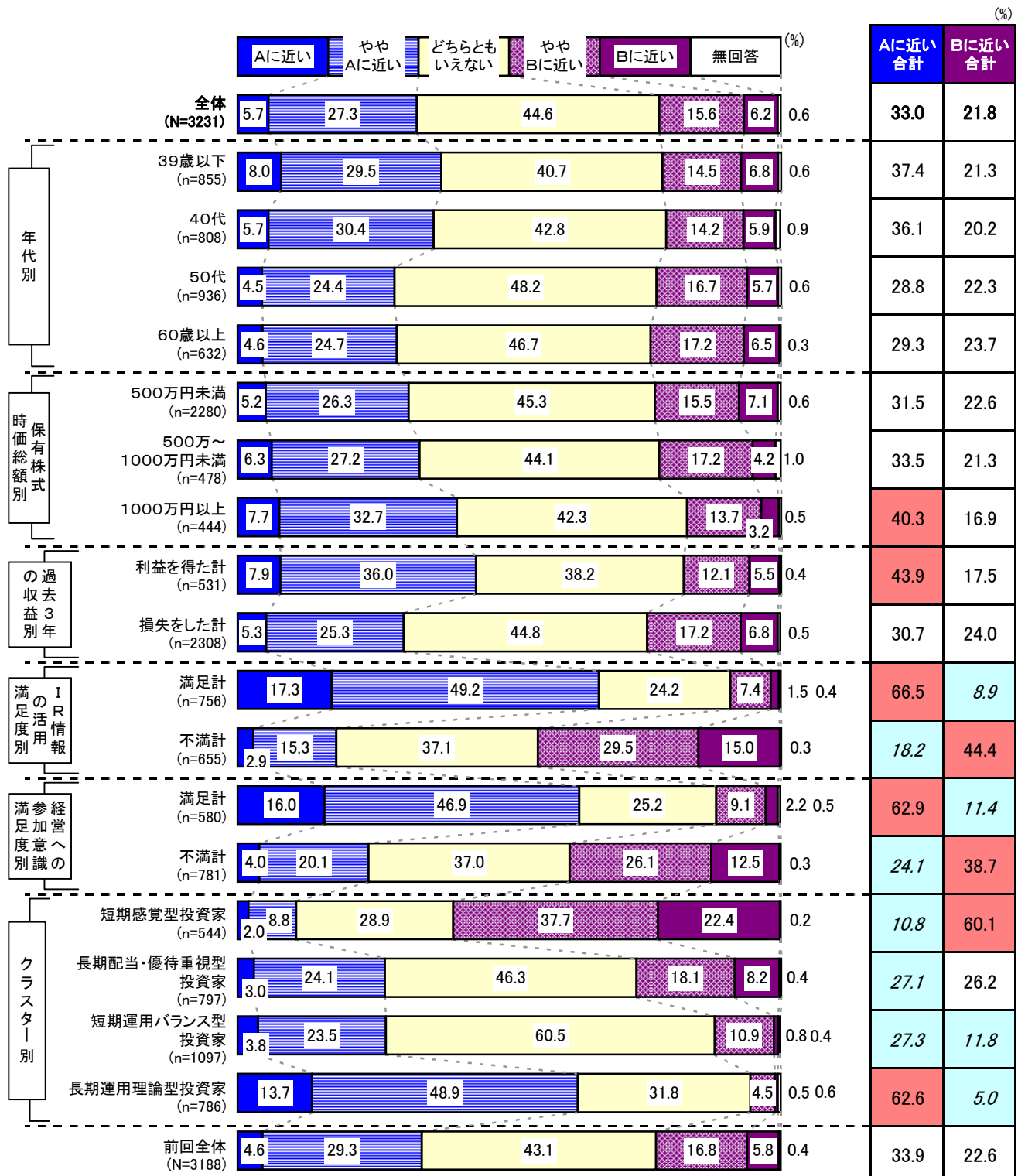
※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

1-3. 株式投資に対する考え方〔属性別〕⑦－IR情報の活用状況－

「7) 株式投資は企業のIR情報を【A】活用している【B】活用していない」という考え方については、Aに近い合計がBに近い合計を11ポイント上回る。
 属性別では、年代別では、「40代以下」でAに近い合計のスコアが、「50代以上」と比べて高め。保有株式時価総額別では時価総額が高い層ほどAに近い合計のスコアが高い。過去3年の収益別では、「利益を得た」層でAに近い合計のスコアが高い。IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別では「満足」層でAに近い合計のスコアが6割以上と高い。クラスター別では「長期運用理論型投資家」ではAに近い合計、「短期感覚型投資家」ではBに近い合計がそれぞれ6割程度と高くなっている。

Q13. あなたの株式投資に対する考え方をおうかがいします。1)～9)の項目についてあなたはA、Bどちらの考え方に近いですか。
 (それぞれ1つずつ)

7) 株式投資は企業のIR情報を【A】活用している【B】活用していない



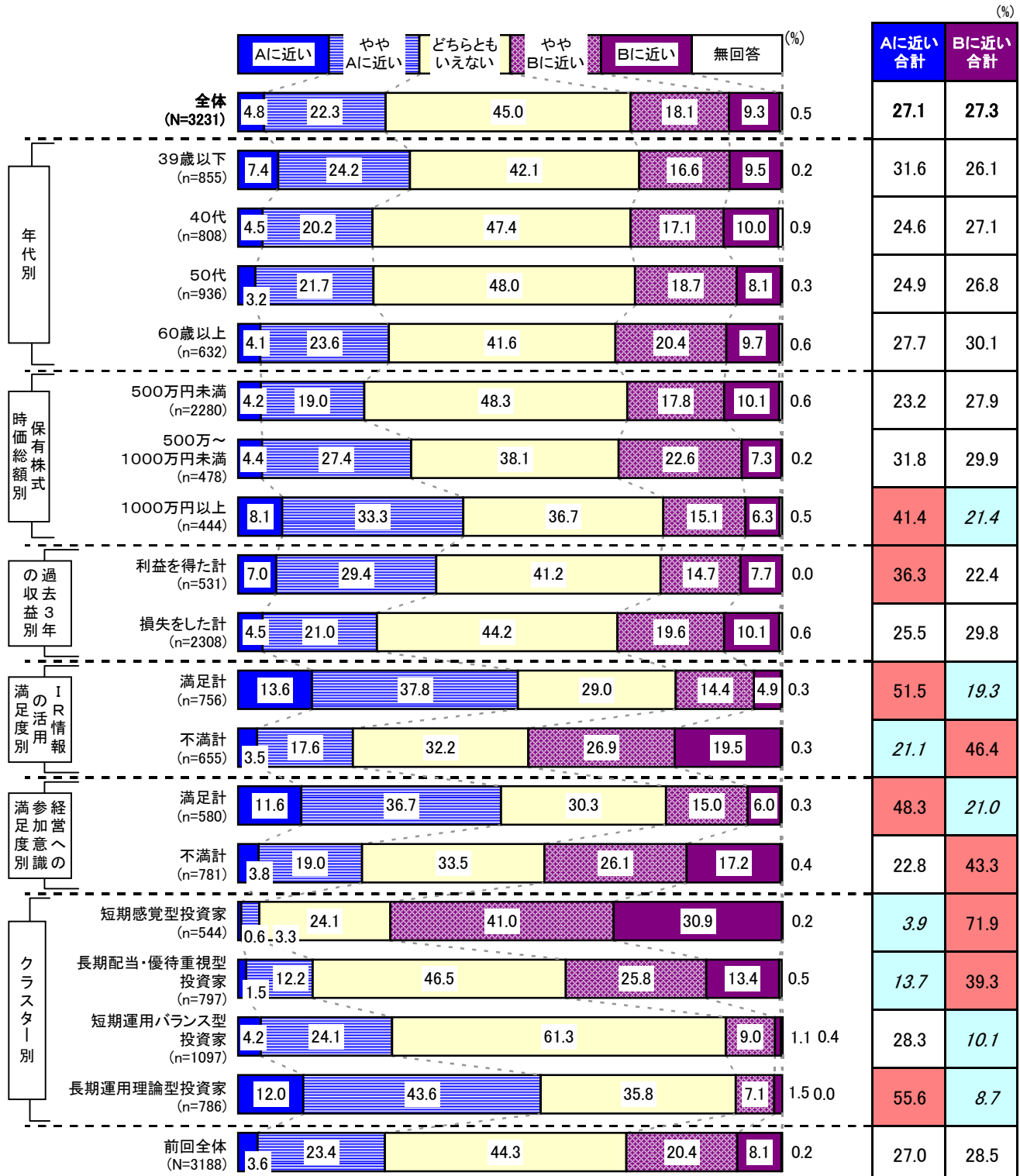
※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

1-3. 株式投資に対する考え方〔属性別〕⑧—財務・株価指標による判断—

「8）株式売買の判断に際し、企業のPER、PBR、ROEなどに関する基準を【A】設けている【B】設けていない」という考え方については、Aに近い合計とBに近い合計がほぼ同スコア。
 属性別では、年代では「39歳以下」でAに近い合計が高め。保有株式時価総額別では、時価総額が高い層ほどAに近い合計が高くなってきている。過去3年の収益別では「利益を得た」層でAに近い合計が高い。
 IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別では「満足」層でAに近い合計のスコアがそれぞれ5割前後と高い。
 クラスター別では「短期感覚型投資家」でBに近い合計が7割を超えて目立って高くなってきている。

Q13.あなたの株式投資に対する考え方をおうかがいします。1)～9)の項目についてあなたはA、Bどちらの考え方に近いですか。(それぞれ1つずつ)

8)株式売買の判断に際し、企業のPER、PBR、ROEなどに関する基準を【A】設けている【B】設けていない



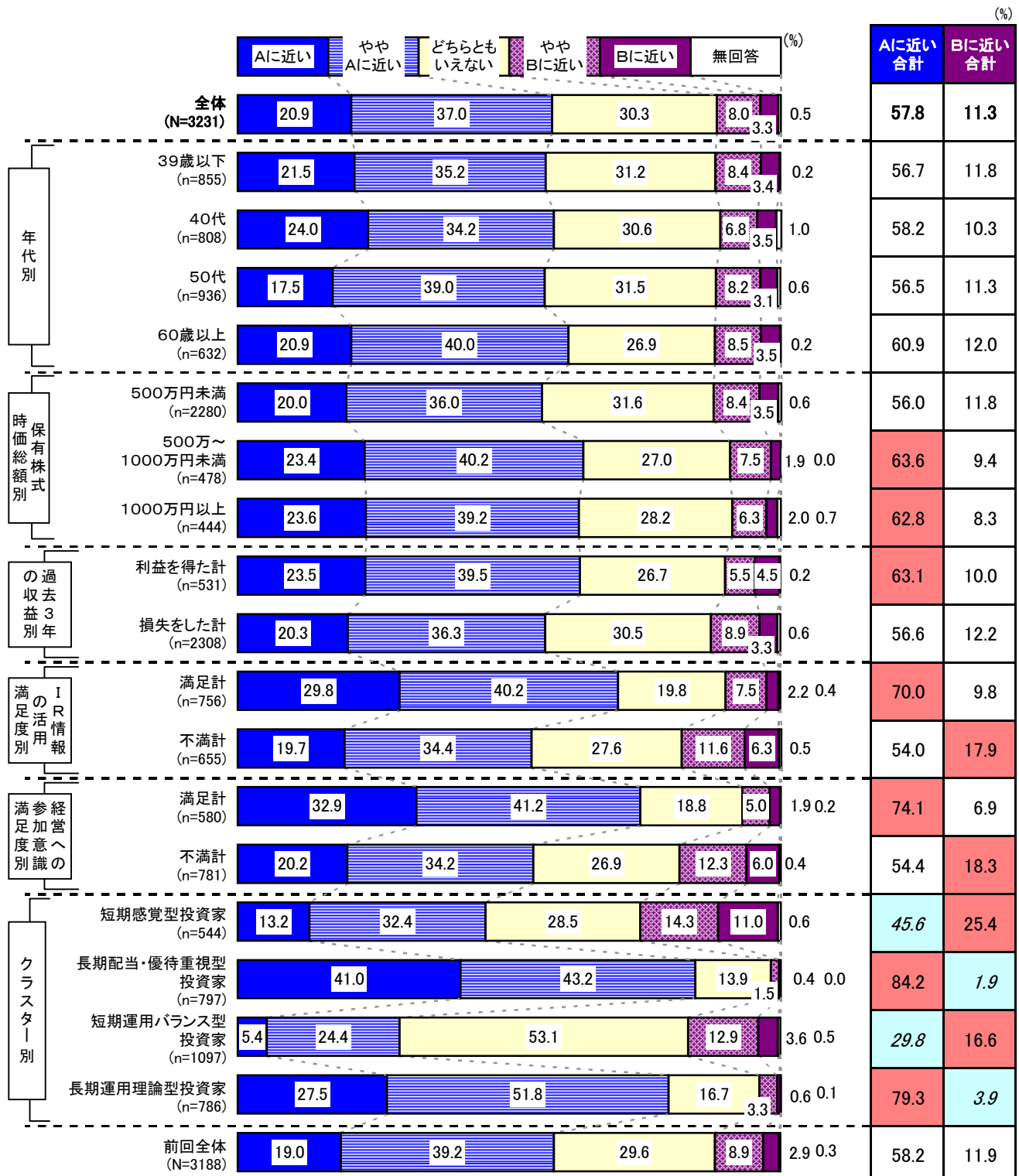
※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

1-3. 株式投資に対する考え方〔属性別〕⑨－運用期間－

「9) 株式投資においては、【A】長期投資を念頭においている【B】短期売買を念頭においている」という考え方については、Aに近い合計が全体の6割弱で、Bに近い合計と50ポイント弱の差となっている。
 属性別では、年代別では「60歳以上」でAに近い合計が高め。
 保有株式時価総額別では、「500万～1000万円未満」「1000万円以上」の層でAに近い合計のスコアが高くなっている。過去3年の収益別では「利益を得た」層でAに近い合計が高い。
 IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別では「満足」層のAに近い合計のスコアが7割以上と高い。
 クラスター別では「長期配当・優待重視型投資家」「長期運用理論型投資家」でAに近い合計が8割程度と目立って高い。

Q13. あなたの株式投資に対する考え方をおうかがいします。1)～9)の項目についてあなたはA、Bどちらの考え方に近いですか。
 (それぞれ1つずつ)

9) 株式投資においては、【A】長期投資を念頭においている 【B】短期売買を念頭においている

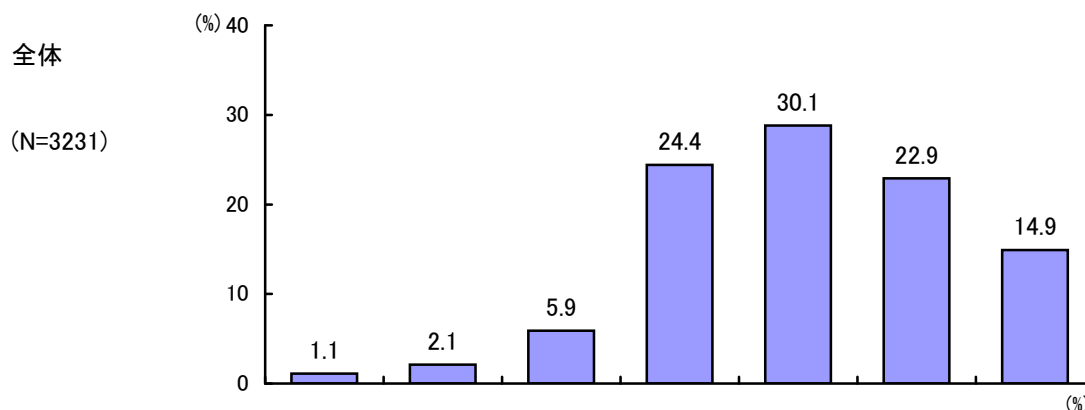


※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

1-4. 「長期保有」に対する考え方

『長期保有』とは株式をどの程度の期間保有することか」という質問については、全体では「3年以上」の回答が3割で最も多く、「1年以上」「5年以上」が続く。平均は、3.8年で前回とほぼ同水準。
年代別にみると、若年層で、保有期間の短い選択肢への回答比率が高めである。
クラスター別にみると、平均年数は「長期配当・優待重視型投資家」で4.8年と高くなっている。

Q14.あなたにとって「長期保有」とは株式をどの程度の期間保有することですか。(ひとつだけ)



		3ヶ月未満	3ヶ月以上	半年以上	1年以上	3年以上	5年以上	10年以上	平均(年)
全体 (N=3231)		1.1	2.1	5.9	24.4	28.8	22.9	14.9	3.8
年代別	39歳以下 (n=855)	1.2	4.2	8.3	30.8	24.4	20.7	10.3	3.2
	40代 (n=808)	0.9	2.0	5.7	24.9	28.1	20.8	17.6	3.9
	50代 (n=936)	1.2	0.6	5.2	19.4	30.6	24.9	18.1	4.2
	60歳以上 (n=632)	0.9	1.4	3.8	22.6	32.9	25.5	12.8	3.8
時価総額別 保有株式	500万円未満 (n=2280)	1.1	2.4	5.9	26.2	27.3	22.4	14.7	3.7
	500万～1000万円未満 (n=478)	0.6	1.0	4.8	20.7	33.1	24.1	15.7	4.0
	1000万円以上 (n=444)	0.7	0.9	5.6	19.1	32.9	25.5	15.3	4.0
過去の3年 の収益別	利益を得た計 (n=531)	2.3	4.0	7.0	28.1	25.2	20.3	13.2	3.4
	損失をした計 (n=2308)	0.7	1.6	5.9	23.9	30.4	22.9	14.5	3.8
満足度の活用 情報別	満足計 (n=756)	1.5	2.2	5.4	26.6	29.2	21.2	13.9	3.6
	不満計 (n=655)	1.2	2.4	6.7	24.7	29.3	21.8	13.7	3.6
満足度の留意 への別識	満足計 (n=580)	1.6	3.1	5.9	22.4	30.2	21.9	14.8	3.8
	不満計 (n=781)	1.2	2.0	7.2	26.1	29.2	21.4	12.9	3.5
クラスター別	短期感覚型投資家 (n=544)	1.5	4.0	7.4	27.0	26.1	22.1	11.9	3.4
	長期配当・優待重視型投資家 (n=797)	0.1	0.5	2.0	15.9	29.4	29.4	22.7	4.8
	短期運用バランス型投資家 (n=1097)	1.5	2.9	8.3	28.7	28.1	17.5	12.9	3.3
	長期運用理論型投資家 (n=786)	1.0	1.1	5.5	25.2	30.9	24.3	11.8	3.6
前回全体 (N=3188)		0.7	2.2	6.1	26.0	30.1	22.3	12.4	3.6

※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

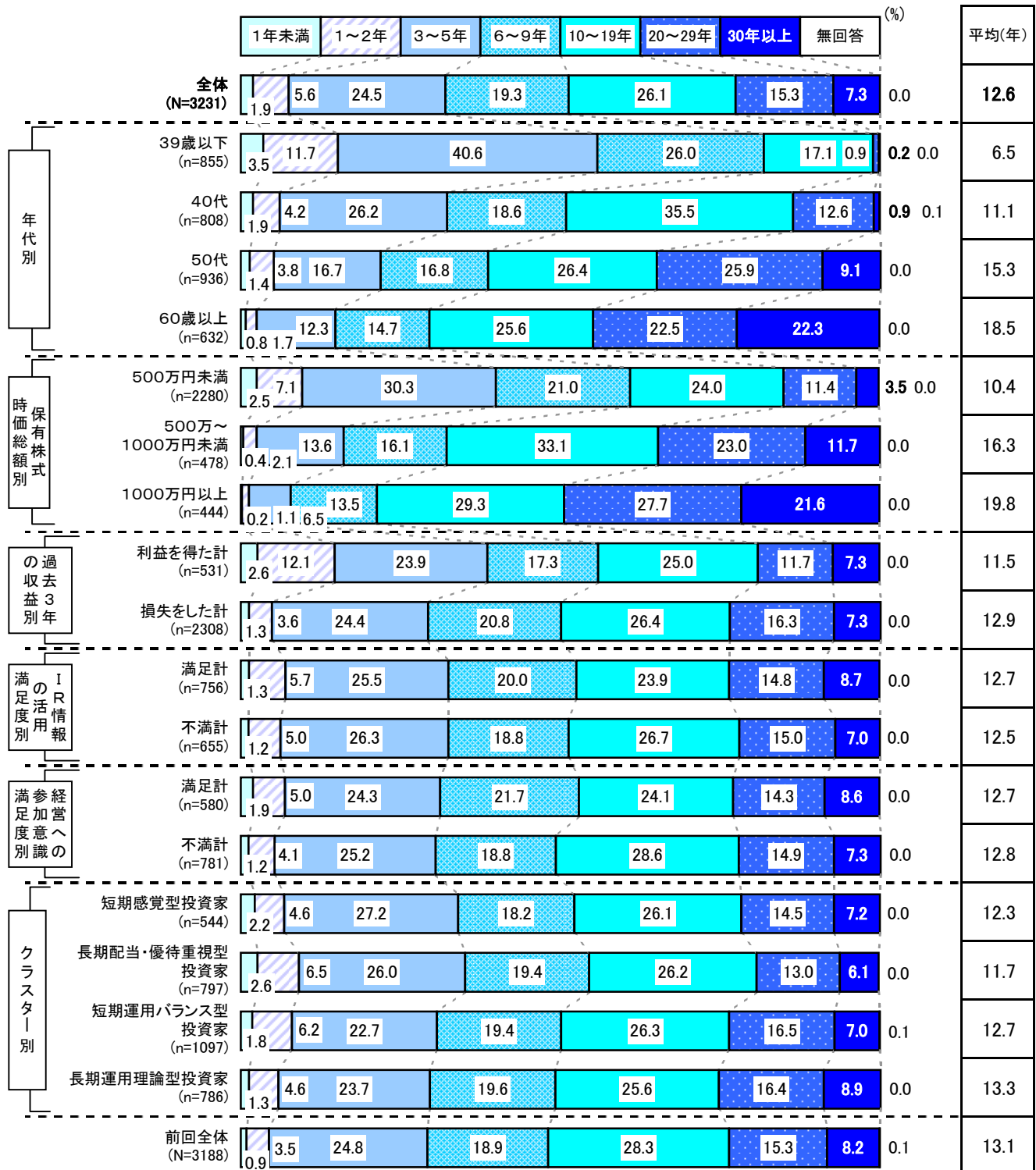
第2章

株式売買・保有について

2-1. 株式売買経験

株式の売買経験は、全体では平均12.6年で、「10～19年」の回答比率が最も高い。
 高年齢層ほど、また、保有株式時価総額が高い層ほど売買経験が長いが、過去3年の収益別、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別やクラスター別では売買経験に大きな差異はみられない。

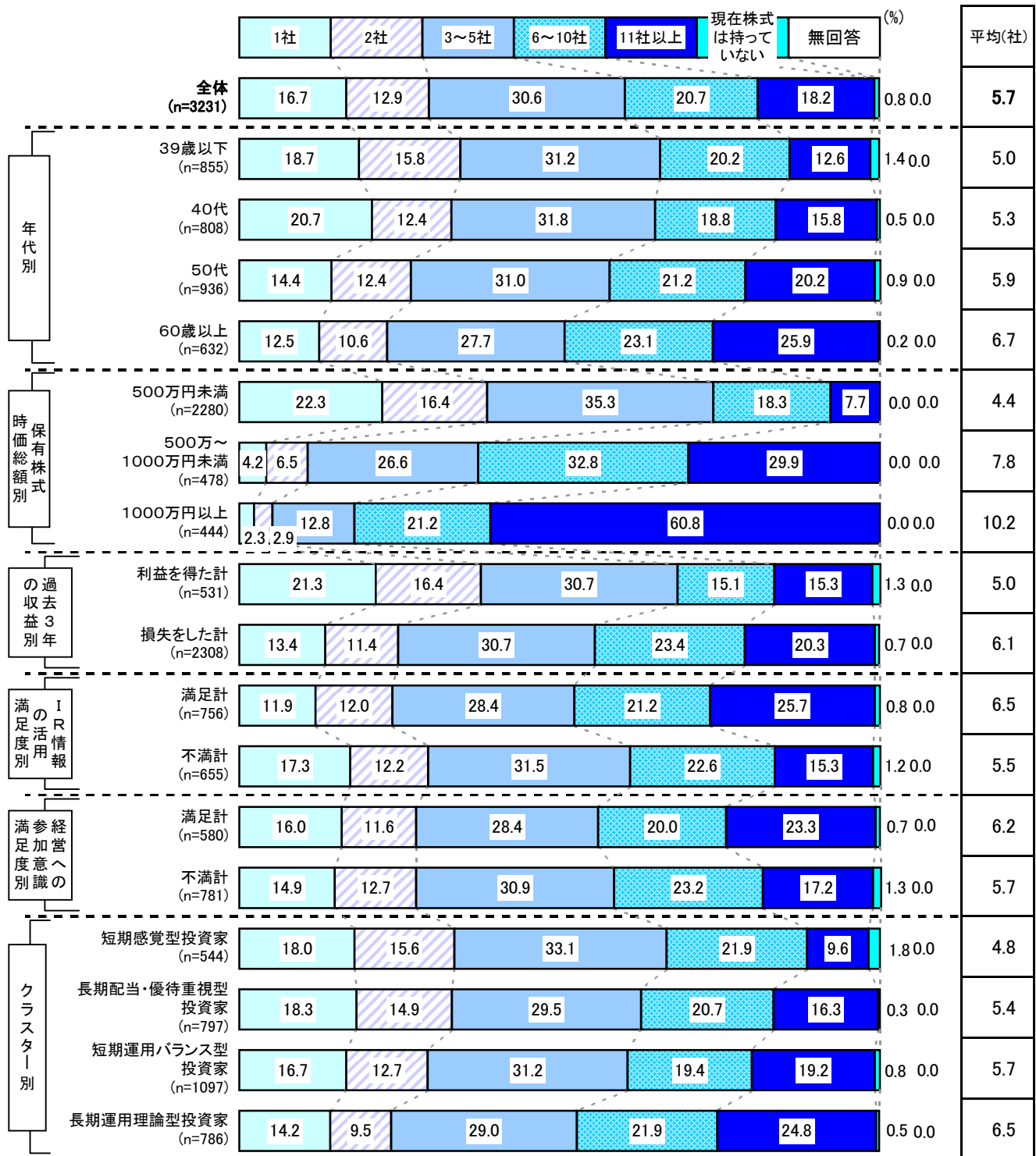
Q3.あなたは株式の売買を始めて何年くらいになりますか。(ひとつだけ)



2-2. 株式保有状況①

株式の現在の保有状況を見ると、平均保有銘柄数は5.7社。
 属性別にみると、高齢層ほど平均保有銘柄数は多い。また、保有株式時価総額別では時価総額が高い層ほど平均保有銘柄数は多く、特に「1000万円以上」では11社以上が約6割と高い。
 クラスター別では「長期運用理論型投資家」が他のクラスターに比べ、平均保有銘柄数が多い傾向にある。

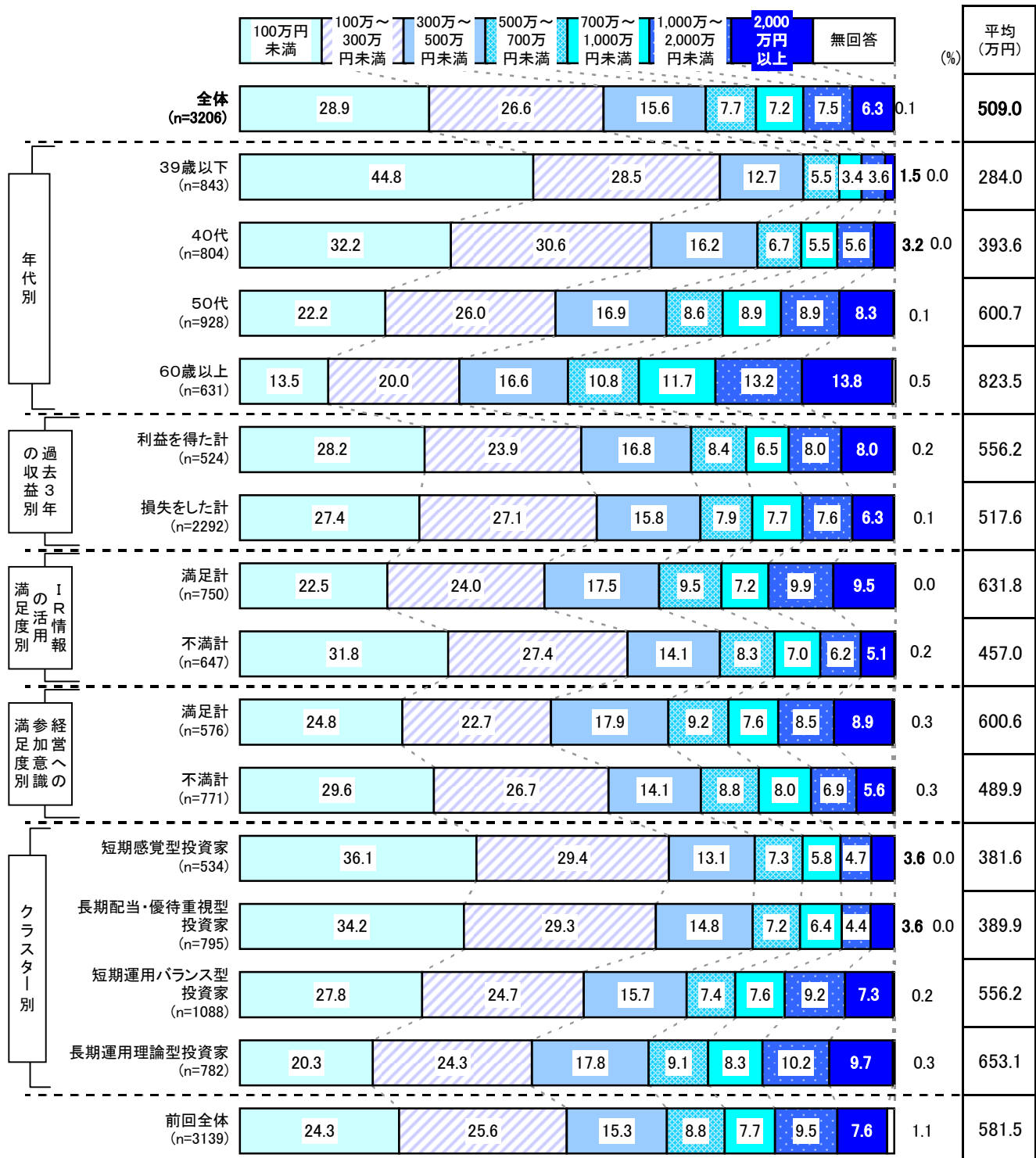
Q4.あなたが現在お持ちの株式の銘柄数(社数)は、以下のどれですか。単元未満株も含めてお答えください。(ひとつだけ)



2-2. 株式保有状況②

株式時価(相場)総額平均は509.0万円で、「500万円未満」の回答が全体の約7割を占める。前回と比較すると、平均は70万円以上低下している。
 年代別では高齢層ほど、平均が高い。過去3年の収益別では「利益を得た」層、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別では「満足」層の平均が高い。
 クラスター別では、「短期運用バランス型投資家」「長期運用理論型投資家」の平均が高くなっている。

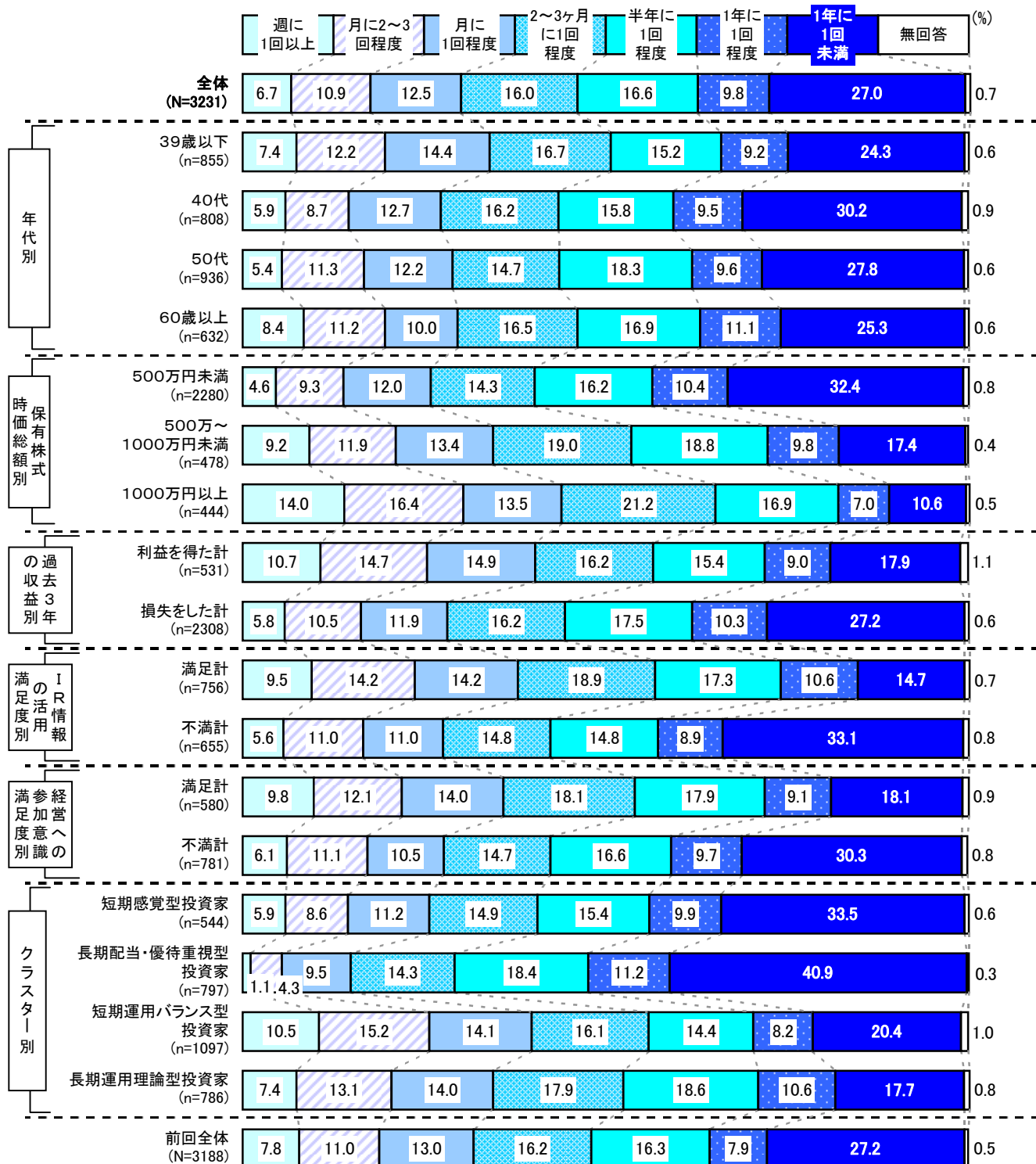
Q5.あなたが現在お持ちの株式の時価(相場)総額は全部でいくらくらいですか。(ひとつだけ)



2-3. 株式売買頻度

株式の売買頻度が「月に1回程度」以上（「週に1回以上」～「月に1回程度」の合計）は全体の3割。一方、「1年に1回未満」も3割弱程度となっている。
 保有株式時価総額別にみると、時価総額が高い層ほど「月に1回程度」以上のスコアが高い傾向にある。
 クラスター別では、「長期配当・優待重視型投資家」で「1年に1回未満」が約4割を占め、他のクラスターに比べ高い。

Q6.あなたは普段、どのくらいの頻度で株式を売買していますか。（ひとつだけ）



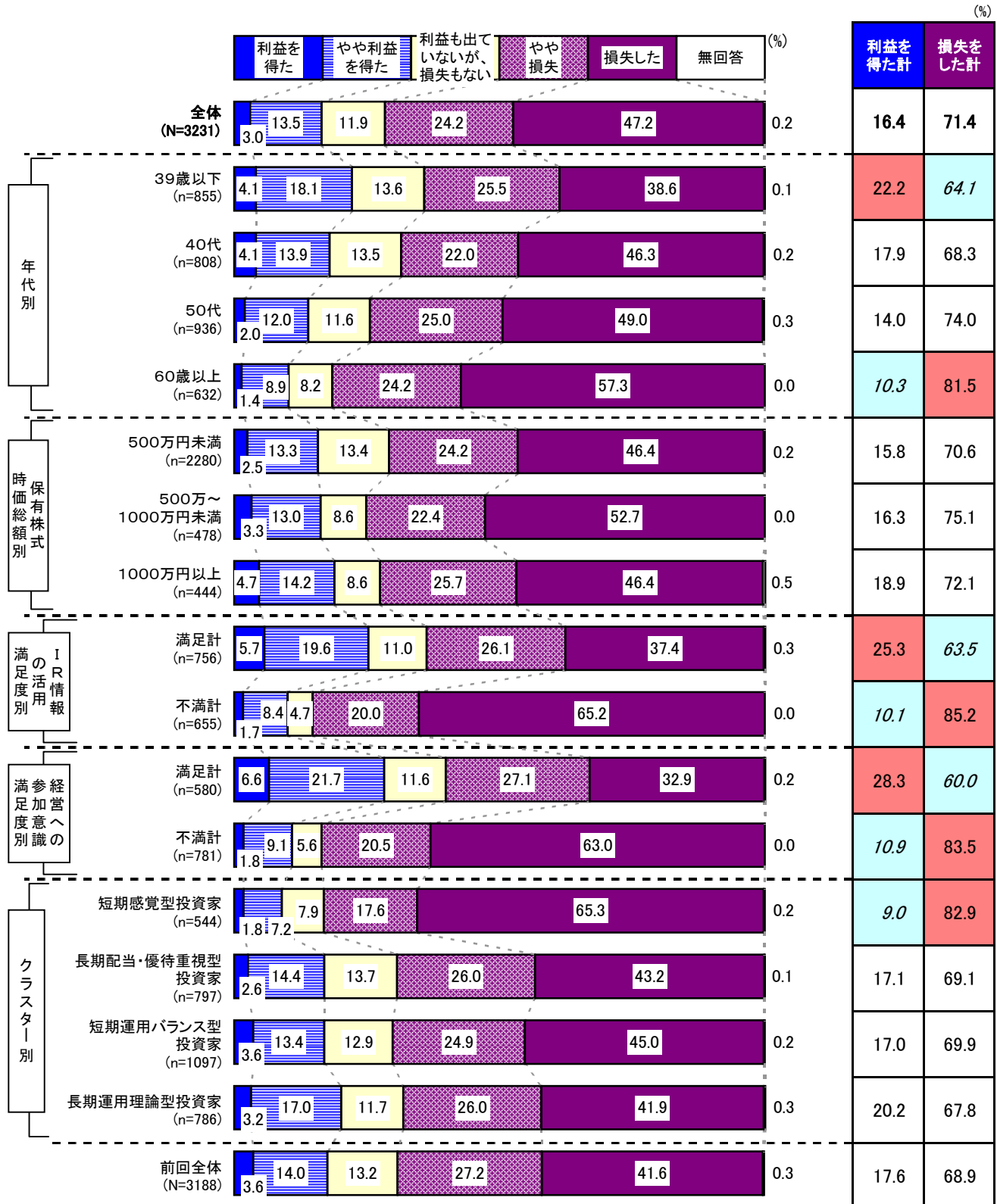
2-4. 過去の株式投資による収益 — 過去3年間の損益 —

過去3年くらいの株式投資による収益は、全体では「損失をした計」(71%)が「利益を得た計」(16%)を大きく上回る。年代別では、「39歳以下」で「利益を得た計」が高く、「60歳以上」で「損失をした計」が高い。IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別の「満足」層は「利益を得た計」のスコアが「不満」層を大きく上回る。クラスター別でみると、「短期感覚型投資家」で「損失をした計」が高い。

Q7. 過去3年くらいのあなたの株式投資による利益は、総合的に見てどの程度ですか。(ひとつだけ)

※過去の売却益、現在お持ちの株式の含み損益、を含めてください。

※過去3年以内に株式投資を始めた場合は、始めた時点からご判断ください。



※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

2-5. 今後の株式予定

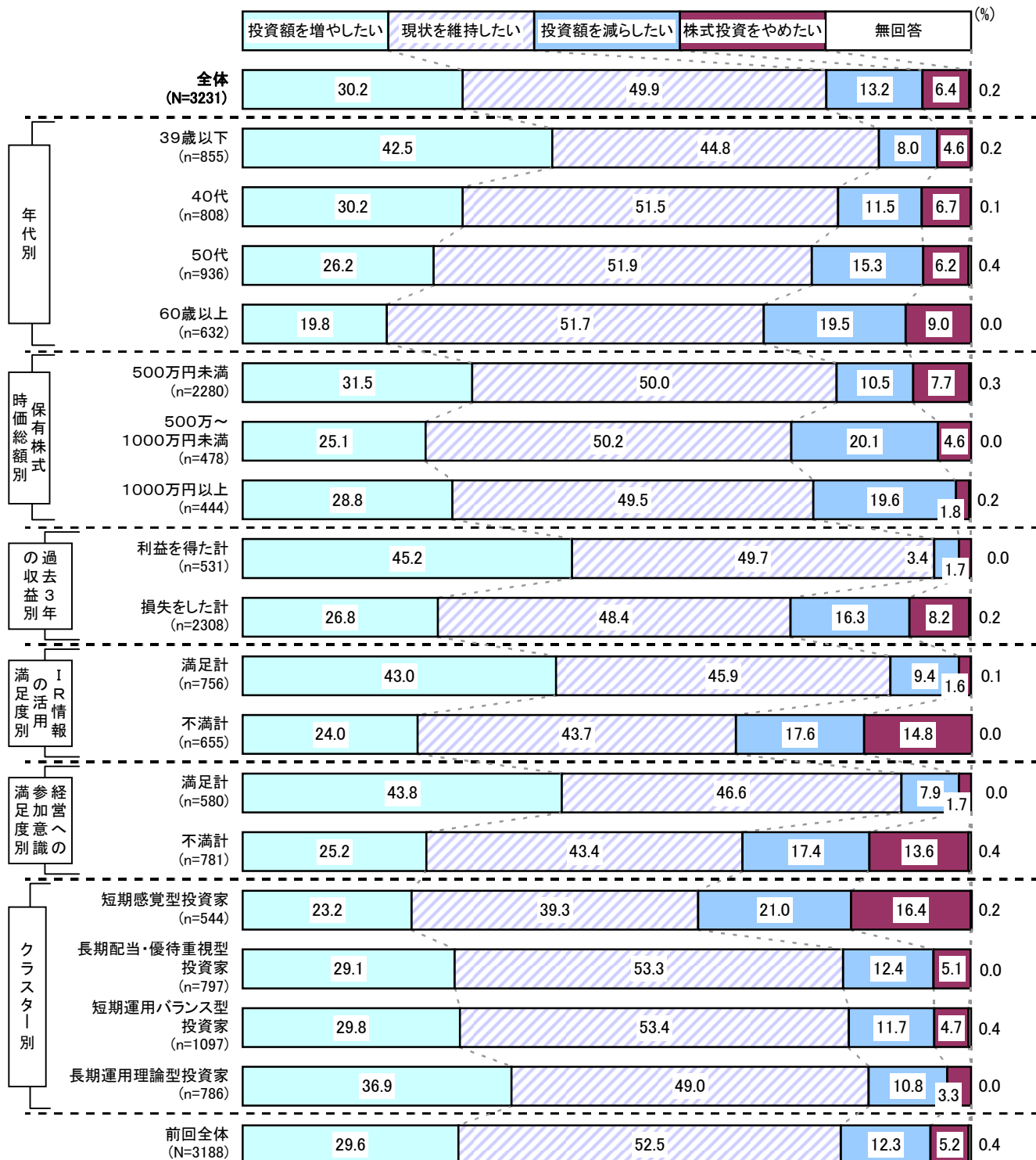
今後の株式投資予定は、全体で見ると「現状を維持したい」の回答が5割で最も多く、「投資額を増やしたい」が3割で続く。

年代別で見ると、若年層ほど「投資額を増やしたい」のスコアが高い。

過去3年の収益別では「利益を得た」層、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別では「満足」層で、「投資額を増やしたい」がいずれも4割を超えて高い。

クラスター別では、「長期運用理論型投資家」で「投資額を増やしたい」が高い。

Q16. 今後のあなたの株式投資予定について、あてはまるものを選んでください。(ひとつだけ)



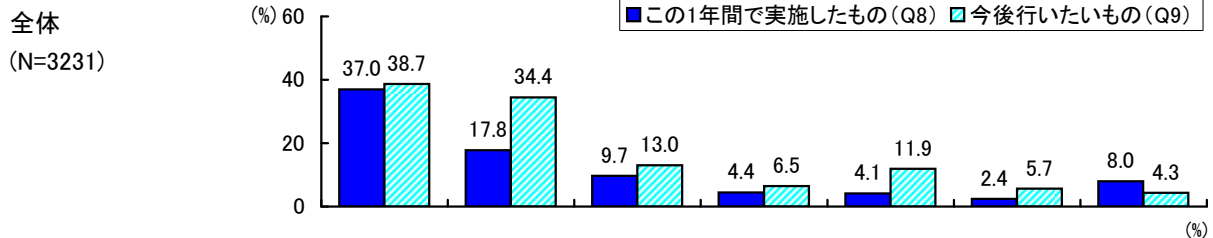
2-6. 株主としての経営参加①

「この一年間で実施したもの」「今後行いたいもの」とともに「株主総会での議決権の行使」が4割弱と最も高い。「株主総会への参加」は、「この一年間で実施したもの」は2割未満にとどまるが、「今後行いたいもの」のスコアは3割以上となっている。

属性別で見ると、保有株式時価総額別の「1000万円以上」、IR情報の活用満足度別、経営への参加満足度別の「満足」層、クラスター別の「長期運用理論型投資家」で、「この一年間で実施したもの」「今後行いたいもの」のスコアが全体値より5ポイント以上高い項目が多めとなっている。

Q8.株主として経営に参画するという意味で、この一年間で実際に行なったことのあるものをお知らせください。(いくつでも)

Q9.株主の権利の一環として、今後(も)行なっていきたいと思うものをお知らせください。(いくつでも)



		株主総会での議決権の行使	株主総会への参加	株主総会のウェブキャストの閲覧	TOB (株式の公開買い付け) への応募	株主提案や取締役の解任請求などの権利行使	株主総会での質問	その他
◆この一年間で実施したもの (Q8)								
全体 (N=3231)		37.0	17.8	9.7	4.4	4.1	2.4	8.0
年代別	39歳以下 (n=855)	32.5	15.9	8.5	4.0	3.5	3.0	4.7
	40代 (n=808)	34.9	15.8	7.8	3.1	4.2	1.6	6.4
	50代 (n=936)	38.8	17.9	10.8	5.0	3.7	1.6	8.8
	60歳以上 (n=632)	43.2	22.5	12.0	5.5	5.5	3.5	13.4
時価総額別	500万円未満 (n=2280)	34.1	13.6	7.5	2.2	3.4	1.2	8.8
	500万~1000万円未満 (n=478)	40.6	23.6	14.9	5.4	3.6	2.9	7.3
	1000万円以上 (n=444)	48.9	33.6	15.5	14.0	9.0	7.7	4.5
収益別	利益を得た計 (n=531)	36.2	22.2	12.6	4.5	5.5	4.5	7.2
	損失をした計 (n=2308)	37.7	17.0	8.6	4.6	4.1	1.9	8.0
IR活用満足度別	満足計 (n=756)	48.5	29.2	16.5	6.0	5.4	4.9	5.3
	不満計 (n=655)	33.3	10.7	7.3	3.5	3.4	2.0	9.8
経営参加満足度別	満足計 (n=580)	49.8	31.0	16.7	5.5	6.2	6.4	4.8
	不満計 (n=781)	31.2	10.6	8.5	3.7	3.1	1.2	9.5
クラスター別	短期感覚型投資家 (n=544)	27.6	7.4	3.5	1.7	2.8	0.7	12.5
	長期配当・優待重視型投資家 (n=797)	40.0	17.3	6.9	2.9	3.1	1.4	7.7
	短期運用バランス型投資家 (n=1097)	33.9	16.1	10.4	5.7	5.2	2.2	8.2
	長期運用理論型投資家 (n=786)	44.9	27.7	15.9	5.9	4.7	4.7	5.0

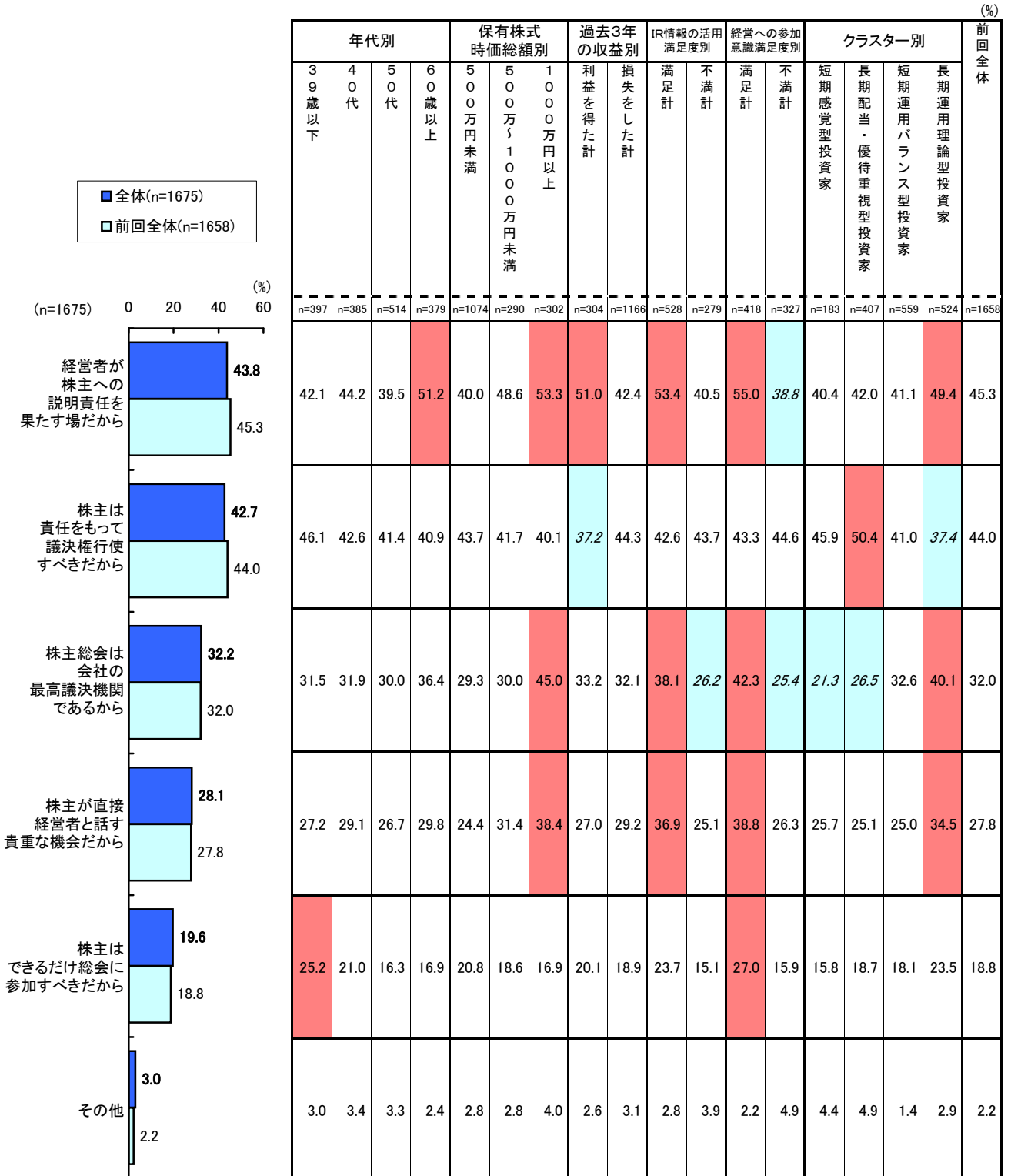
		38.7	34.4	13.0	6.5	11.9	5.7	4.3
◆今後行いたいもの (Q9)								
全体 (N=3231)		38.7	34.4	13.0	6.5	11.9	5.7	4.3
年代別	39歳以下 (n=855)	32.7	35.9	13.5	7.7	11.0	7.4	1.9
	40代 (n=808)	36.8	32.2	12.1	5.7	10.3	5.1	3.5
	50代 (n=936)	39.9	33.2	12.6	5.7	12.7	4.3	4.4
	60歳以上 (n=632)	46.2	37.0	13.9	7.3	13.9	6.5	8.4
時価総額別	500万円未満 (n=2280)	35.7	31.0	11.9	4.8	9.5	4.6	4.5
	500万~1000万円未満 (n=478)	43.5	37.7	15.5	6.9	14.4	5.2	4.4
	1000万円以上 (n=444)	50.0	48.9	15.8	15.3	20.7	11.9	2.7
収益別	利益を得た計 (n=531)	40.1	38.8	15.4	7.7	11.9	8.3	3.4
	損失をした計 (n=2308)	38.8	33.5	12.1	6.8	12.7	5.4	4.2
IR活用満足度別	満足計 (n=756)	51.1	49.9	21.4	10.3	16.0	10.1	2.4
	不満計 (n=655)	33.4	29.8	9.5	6.4	12.5	4.9	5.8
経営参加満足度別	満足計 (n=580)	51.6	53.1	22.4	9.8	16.4	12.9	1.4
	不満計 (n=781)	32.7	28.2	9.6	7.2	11.9	3.8	5.8
クラスター別	短期感覚型投資家 (n=544)	32.0	21.5	8.8	4.6	8.3	3.1	7.9
	長期配当・優待重視型投資家 (n=797)	40.2	35.1	10.9	5.8	11.0	4.3	3.5
	短期運用バランス型投資家 (n=1097)	35.2	31.0	13.4	6.3	12.4	5.1	4.6
	長期運用理論型投資家 (n=786)	46.9	47.7	17.4	8.9	14.6	9.9	2.2

※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

2-6. 株主としての経営参加②－株式総会への関心－

株主総会へ関心を持つ理由は、「経営者が株主への説明責任を果たす場だから」(44%)、「株主は責任をもって議決権行使すべきだから」(43%)が高い。
 属性別でみると、年代別の「60歳以上」、保有株式時価総額別の「1000万円以上」、過去3年の収益別の「利益を得た」層、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別、クラスタ別の「長期運用理論型投資家」で「経営者が株主への説明責任を果たす場だから」が全体値より5ポイント以上高い。

Q8SQ1.あなたが株主総会に関心を持つ理由を教えてください。(いくつでも)

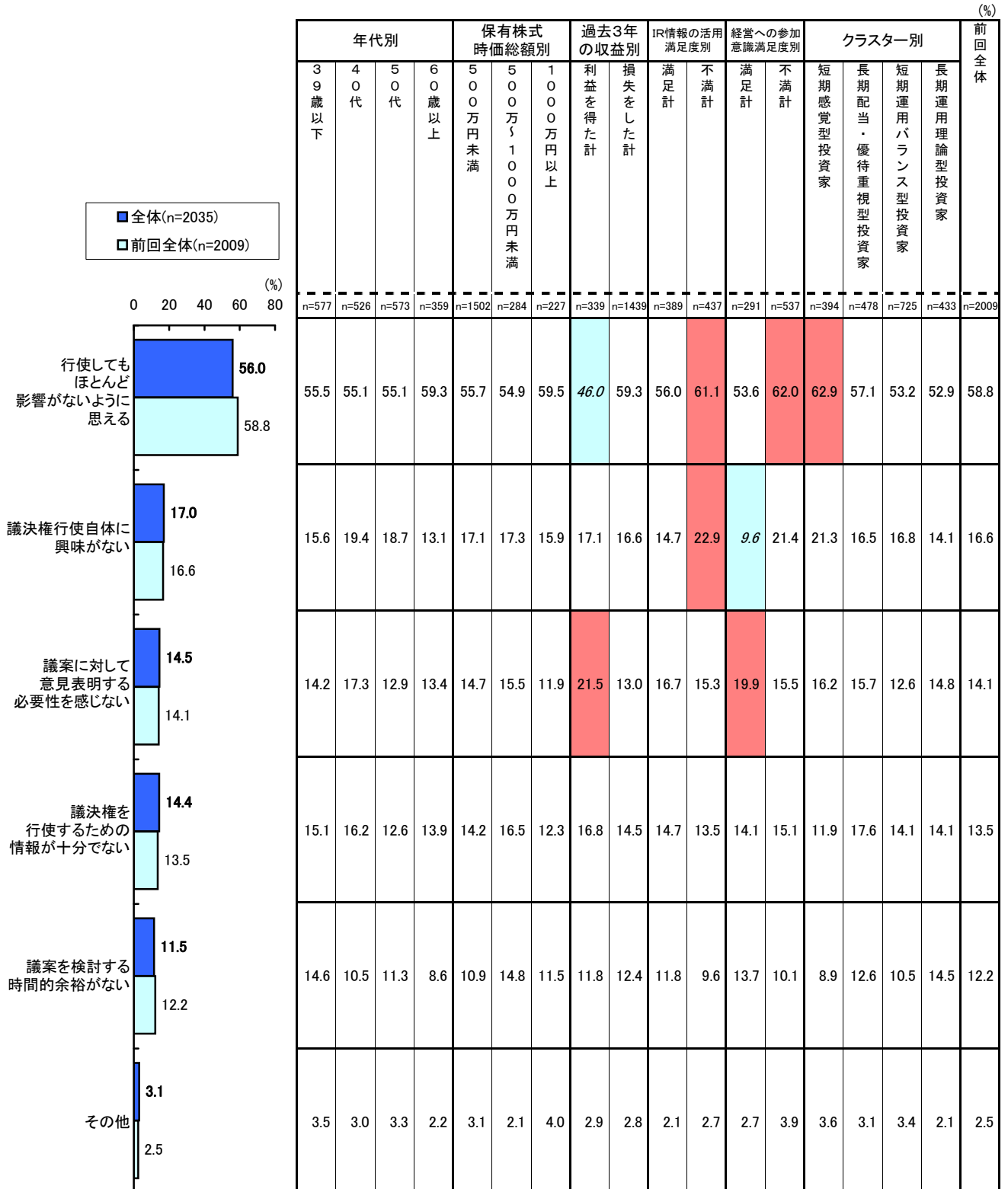


※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

2-6. 株主としての経営参加③－議決権を行使しなかった理由－

この一年間に開催された株主総会で議決権を行使しなかった理由は、「行使してもほとんど影響がないように思える」(56%)、「議決権行使自体に興味がない」(17%)の順で、前回と同様の傾向。
 属性別にみると、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別の「不満」層、クラスター別の「短期感覚型投資家」で「行使してもほとんど影響がないように思える」のスコアが高い。

Q8SQ2.議決権を行使しなかった理由を教えてください。(いくつでも)



※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

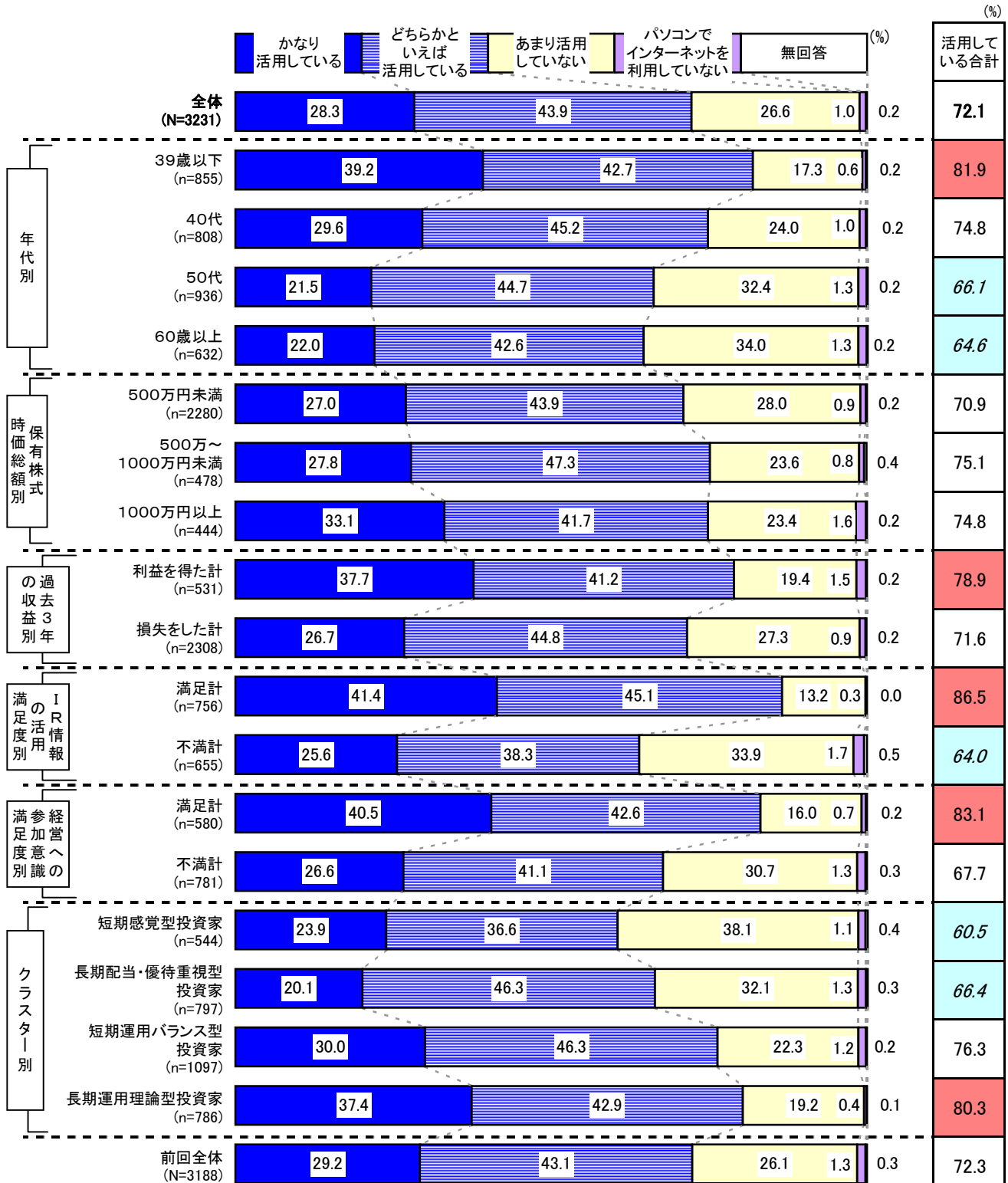
第3章

株式投資の情報源・IR活動 について

3-1. 投資情報収集のための情報源①

投資情報の情報収集には、全体の72%がPCのインターネットを「活用している」と回答している。
 年代別では若年層ほどPCのインターネットを情報収集に活用していることがわかる。
 過去3年の収益別の「利益を得た」層、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別の「満足」層で、それぞれ「PCのインターネットを活用している計」が8割前後と高い。
 クラスター別では、「長期運用理論型投資家」でPCのインターネットの活用度が8割で、他のクラスターに比べて高い。

F8.あなたはパソコンのインターネットを投資情報の情報収集に活用していますか。(ひとつだけ)

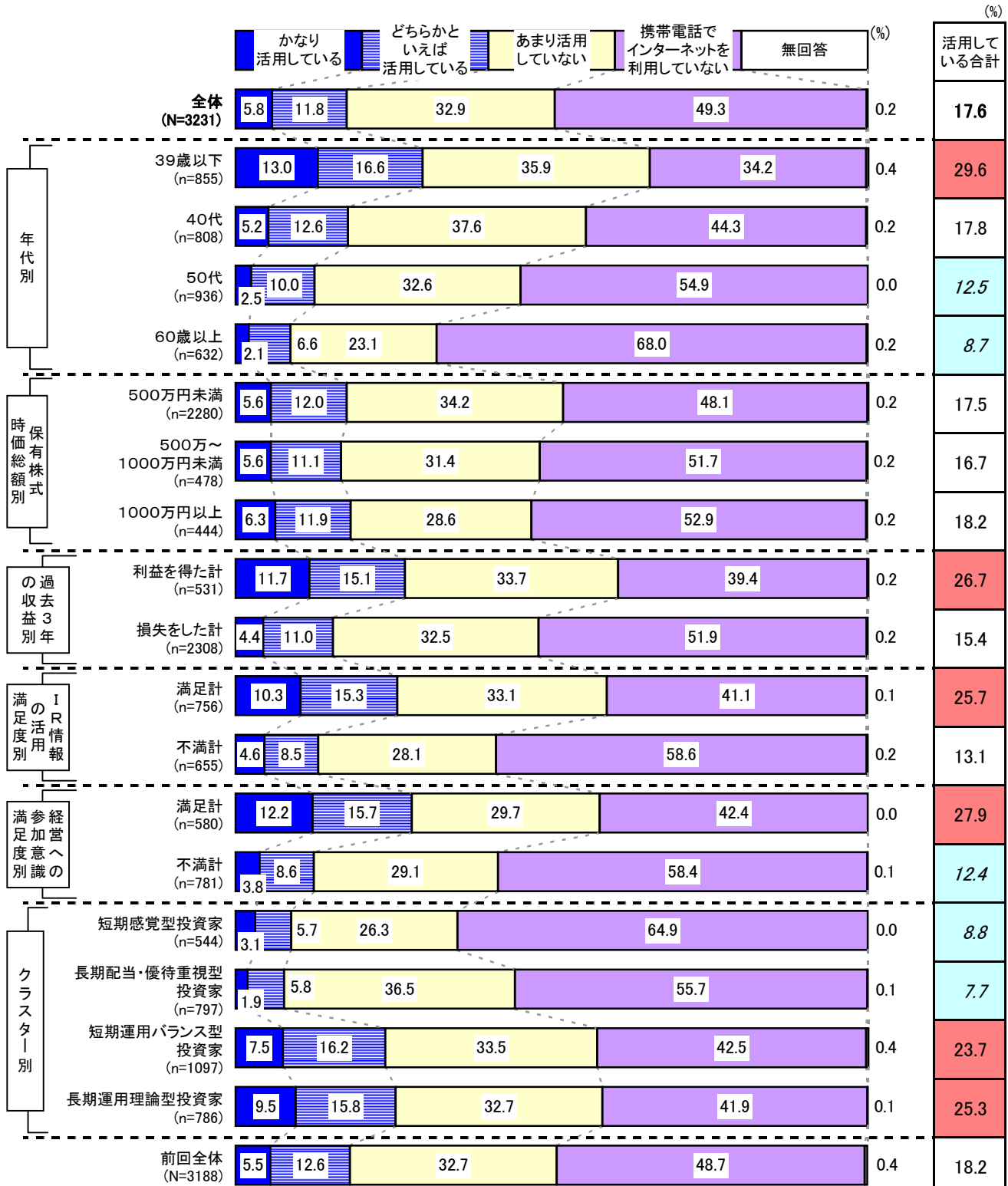


※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

3-1. 投資情報収集のための情報源②

携帯電話のインターネットを投資情報の情報収集に活用しているのは、全体の18%。
 年代別では若年層ほど携帯電話のインターネットを情報収集に活用しており、「39歳以下」の層では、3割が活用している。
 過去3年の収益別の「利益を得た」層、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別の「満足」層で、それぞれ携帯電話のインターネットを活用している割合が高い。
 クラスター別では、「短期運用バランス型投資家」「長期運用理論型投資家」で携帯電話のインターネット活用度が高い。

F9.あなたは携帯電話のインターネットを投資情報の情報収集に活用していますか。(1つだけ)

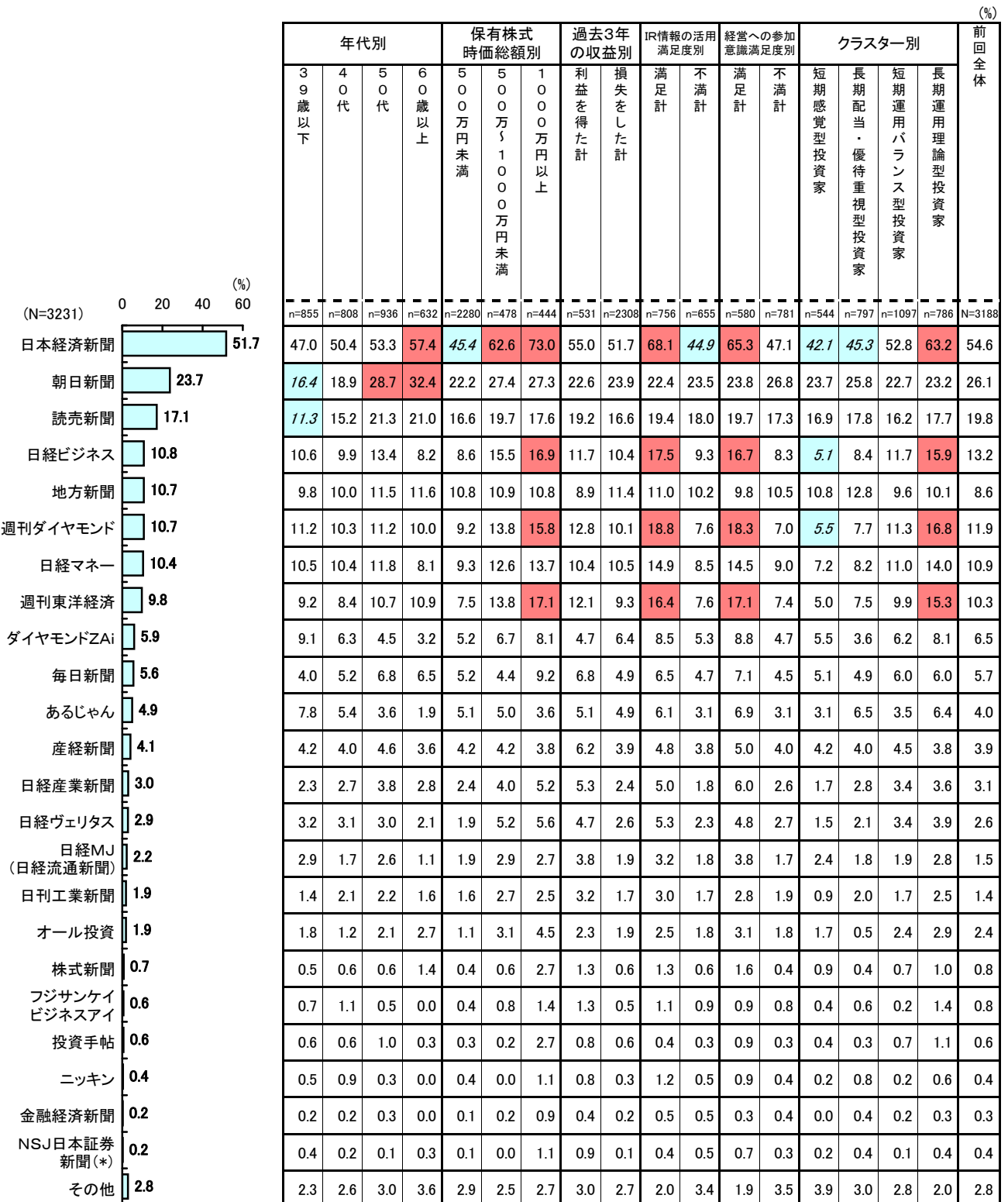


※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

3-1. 投資情報収集のための情報源③

投資情報を得るために普段読む新聞・雑誌は、全体では「日本経済新聞」(52%)、「朝日新聞」(24%)、「読売新聞」(17%)となっており、前回と順位は同様。
 保有株式時価総額別の「1000万円以上」、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別の「満足」層は、「日経ビジネス」「週刊ダイヤモンド」「週刊東洋経済」といった雑誌のスコアが全体に比べて5ポイント以上高い。

F6.あなたが投資情報を得るためにふだんお読みの新聞、雑誌を選んでください。(いくつでも)



※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント
 *前回は「日本証券新聞」で測定。

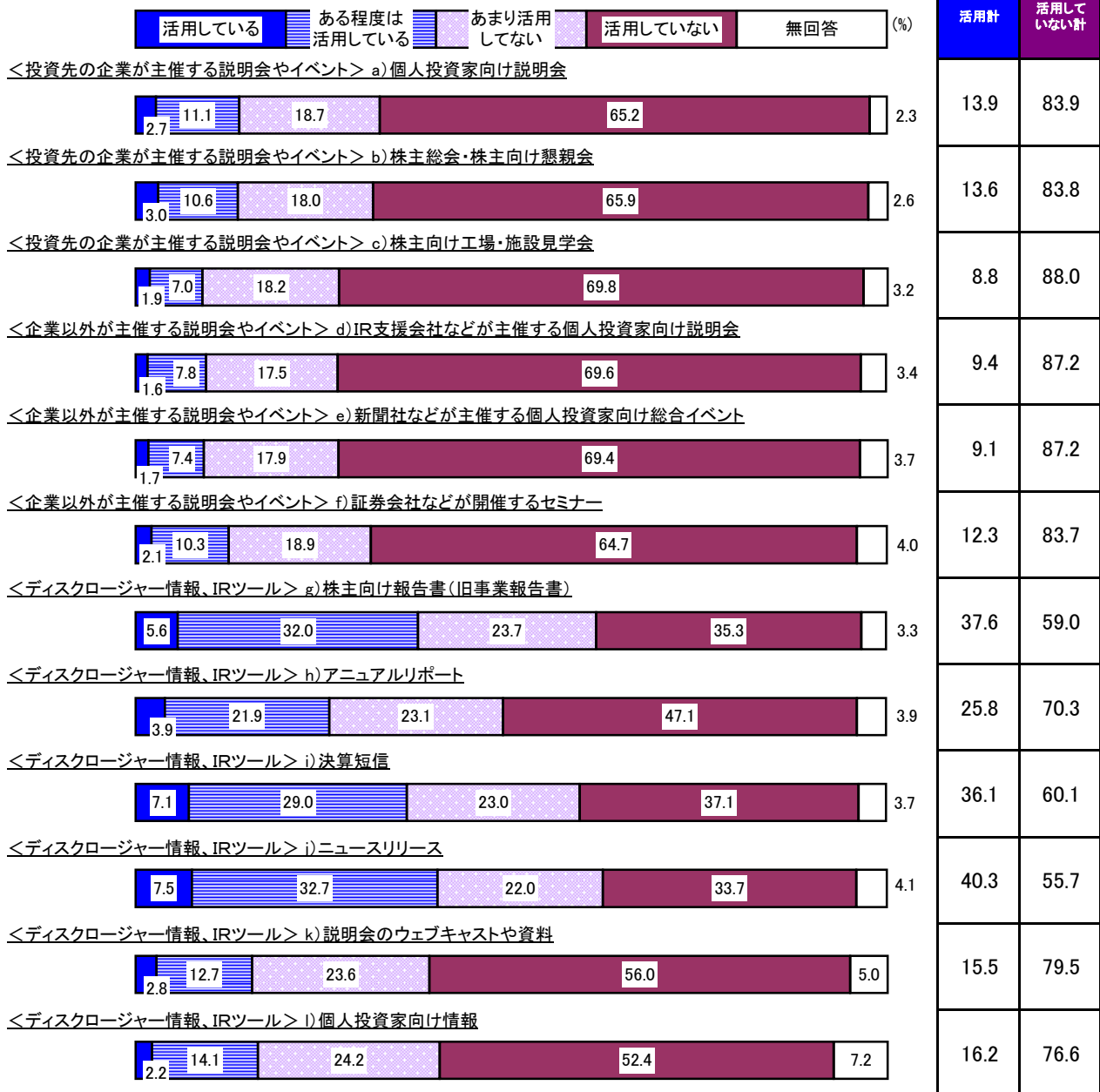
3-2. 株式投資の際の活用情報源・イベント①ー現在ー (1) 会社説明会～ディスクロージャー情報

株式投資をする際の情報源として、＜投資先の企業が主催する説明会やイベント＞はいずれも「活用していない計」が8割以上を占める。
 ＜ディスクロージャー情報、IRツール＞では、「ニュースリリース」(40%)、「株主向け報告書(旧事業報告書)」(38%)、「決算短信」(36%)の順で「活用計」のスコアが高い。

Q18.あなたが株式投資する際、(1)現在、以下の情報やイベントをどの程度活用していますか。(それぞれひとつずつ)

(N=3231)

(%)

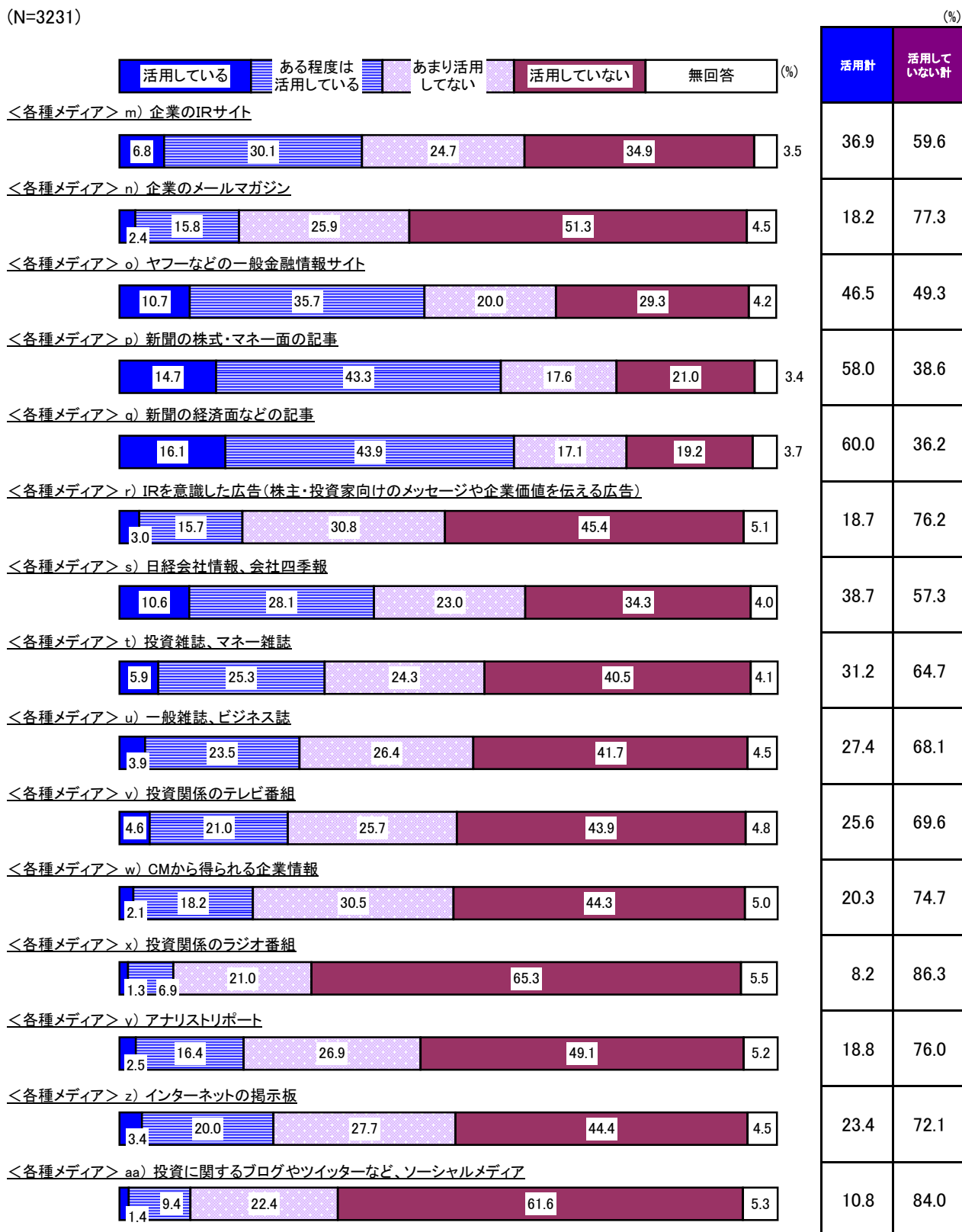


3-2. 株式投資の際の活用情報源・イベント①ー現在ー(2)各種メディア

＜各種メディア＞では、「新聞の経済面などの記事」(60%)、「新聞の株式・マネー面の記事」(58%)、「ヤフーなどの一般金融情報サイト」(47%)の順で「活用計」のスコアが高い。

Q18.あなたが株式投資する際、(1)現在、以下の情報やイベントをどの程度活用していますか。(それぞれひとつずつ)

(N=3231)

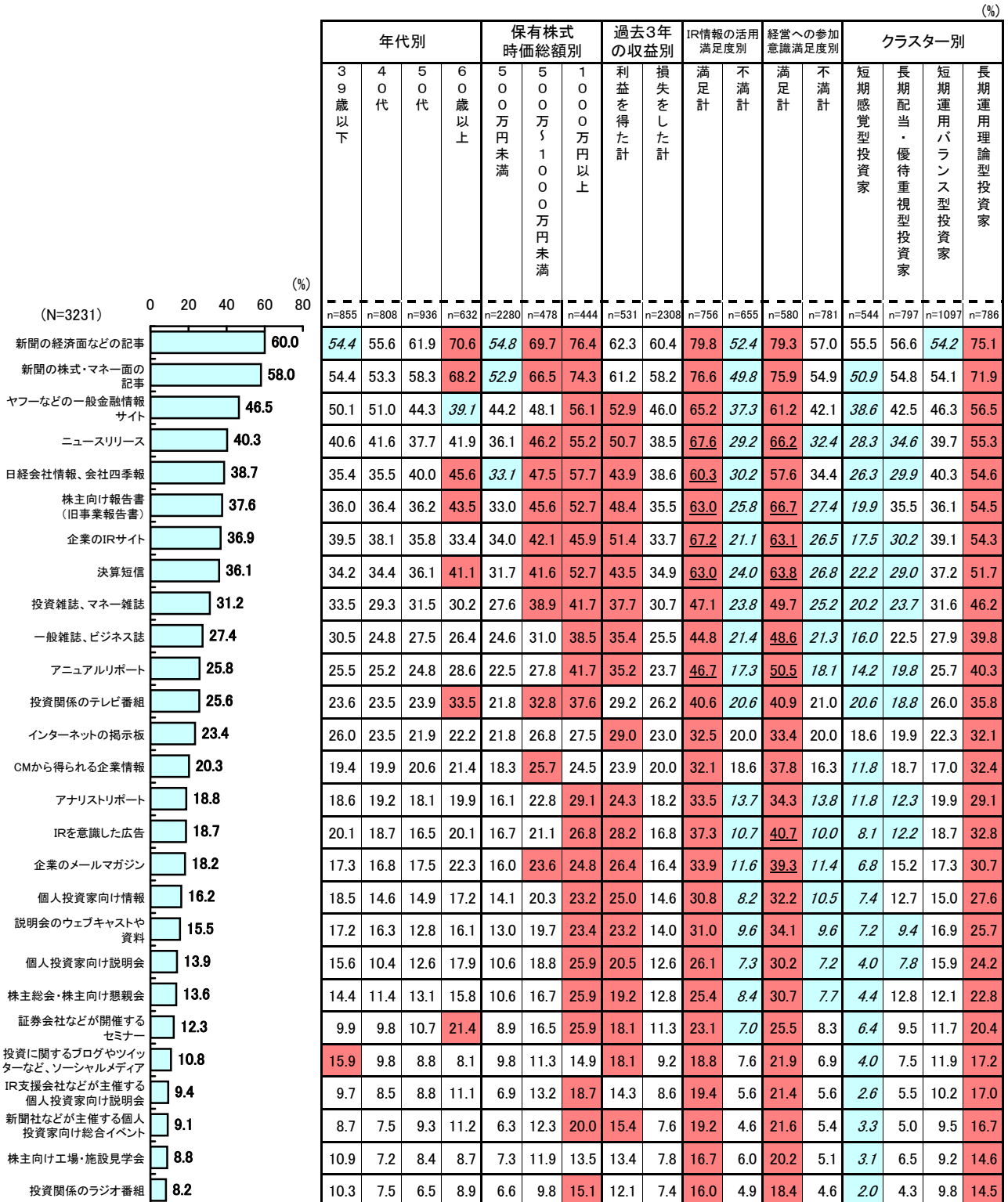


3-2. 株式投資の際の活用情報源・イベント②[属性別]—現在—

現在の活用情報源・イベントを属性別にみると、年代別では60歳以上の層で「新聞の経済面などの記事」「新聞の株式・マネー面の記事」「日経会社情報、会社四季報」「株主向け報告書(旧事業報告書)」などの活用度が高い。保有株式時価総額別の「1000万円以上」、過去3年の収益別の「利益を得た」層、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別の「満足」層、クラスター別の「長期運用理論型投資家」では、全体値よりも5ポイント以上スコアが高い項目が多い。

Q18.あなたが株式投資する際、(1)現在、以下の情報やイベントをどの程度活用していますか。(それぞれひとつずつ)

◆活用している計

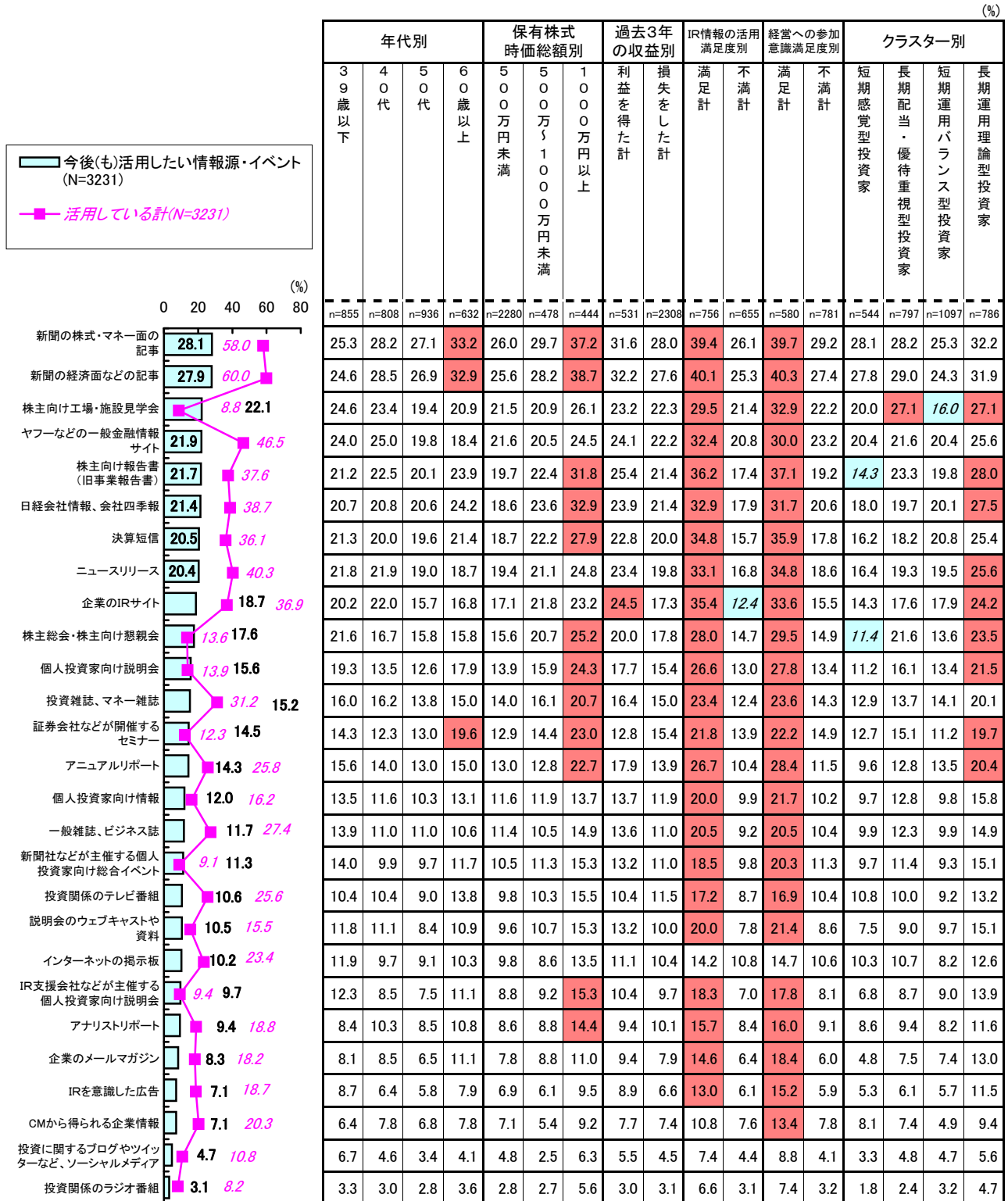


※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント
※下線:全体値+20ポイント、または-20ポイント

3-2. 株式投資の際の活用情報源・イベント③[属性別]—今後—

今後の活用情報源・イベントとしてスコアが高いのは、全体でみると、「新聞の株式・マネー面の記事」「新聞の経済面などの記事」(ともに28%)など。「株主向け工場・施設見学会」「株主総会・株主向け懇親会」「個人投資家向け説明会」「証券会社などが開催するセミナー」「新聞社などが主催する個人投資家向け総合イベント」などは、現在の活用情報源・イベント(Q18(1))のスコアに比べて高い。

Q18.あなたが株式投資する際、(2)今後(も)、どのような情報やイベントを活用したいと思いますか。(いくつでも)



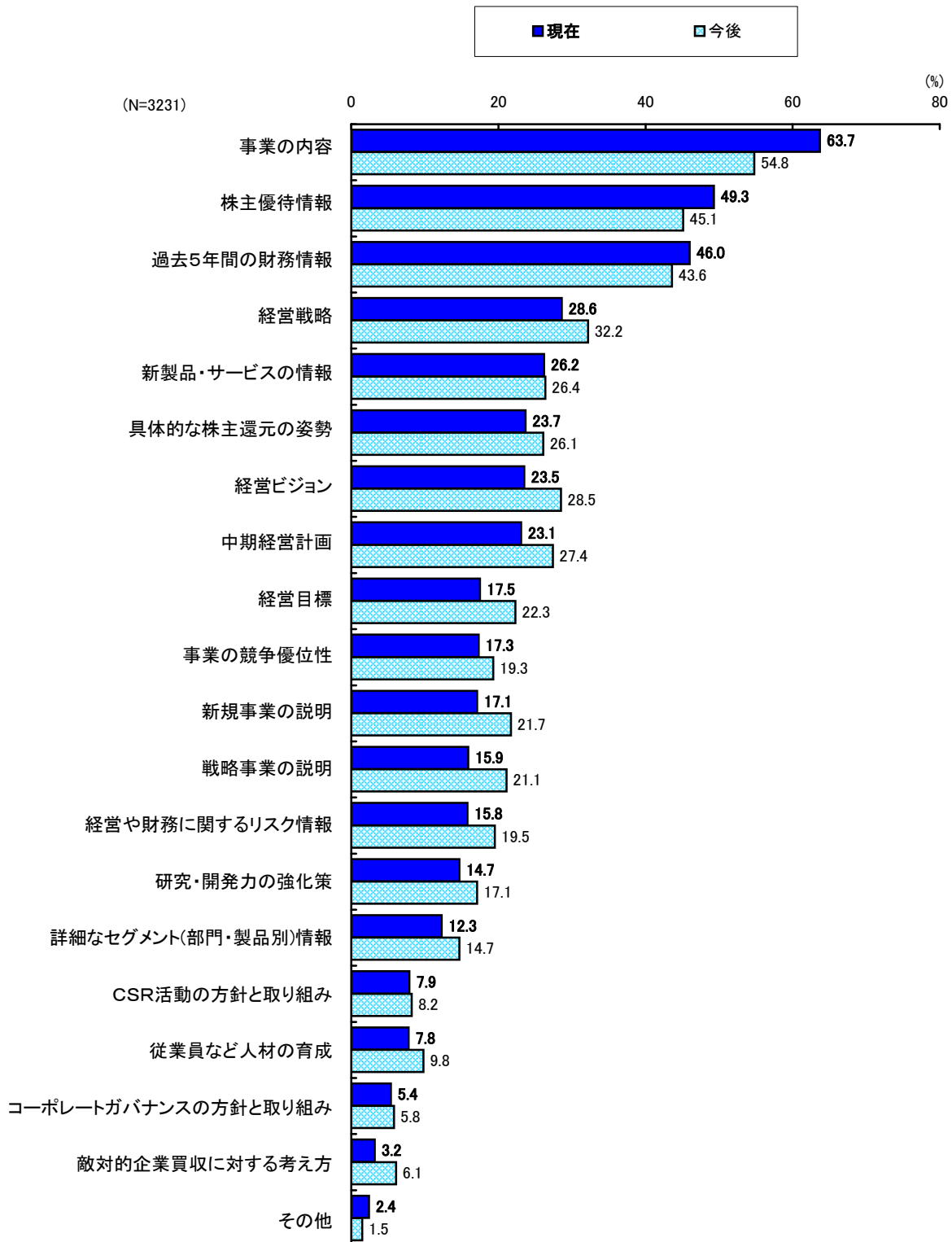
※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

3-3. 株式投資の際に収集する情報①

株式投資をする際にみる対象企業の情報は「事業の内容」(64%)、「株主優待情報」(49%)、「過去5年間の財務情報」(46%)の順で高い。
株式投資をする際に今後(も)みる対象企業の情報もほぼ同様の順となっている。

Q19.あなたが株式投資する際、対象企業のどのような情報をご覧になりますか。(いくつでも)

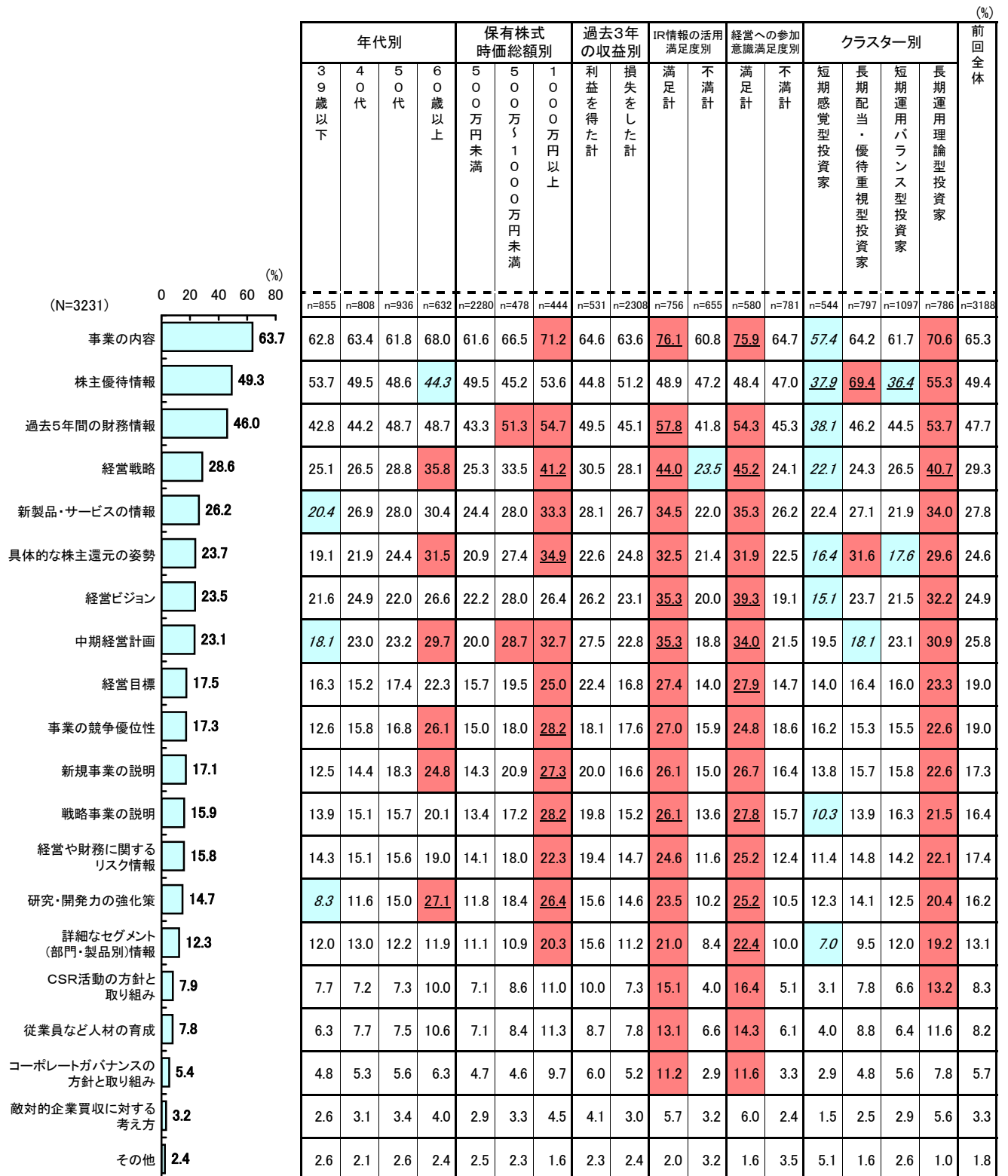
Q20.今後(も)株式投資する際、対象企業のどのような情報をご覧になりたいと思いますか。(いくつでも)



3-3. 株式投資の際に収集する情報②[属性別]－現在－

現在みている情報を属性別にみると、年代別では「60歳以上」、保有株式時価総額別では「1000万円以上」、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別の「満足」層、クラスター別では「長期運用理論型投資家」で全体値より5ポイント以上スコアの高い項目が多い。
 「株主優待情報」「具体的な株主還元姿勢」はクラスター別では「長期配当・優待重視型投資家」でスコアが高い。

Q19.あなたが株式投資する際、対象企業のどのような情報をご覧になりますか。(いくつでも)

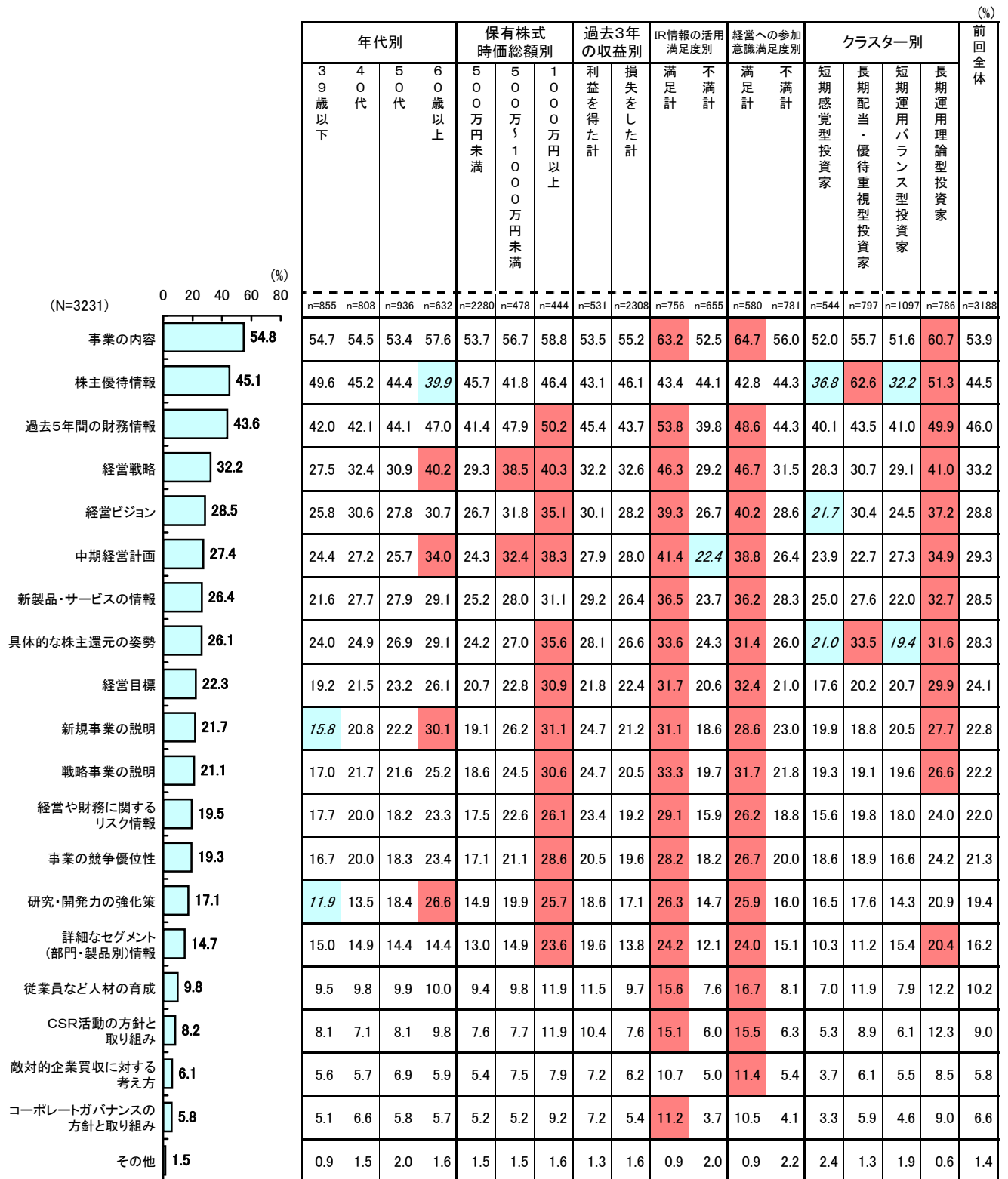


※【網掛け】ピンク: 全体値+5ポイント、水色+斜体: 全体値-5ポイント
 ※下線: 全体値+10ポイント、または-10ポイント

3-3. 株式投資の際に収集する情報③[属性別]—今後—

今後みたい情報を属性別にみると、経営への参加意識満足度別の「満足」層で、「経営戦略」のスコアが全体値を15ポイント上回って高い。
 クラスター別では、「長期配当・優待重視型投資家」で「株主優待情報」のスコアが全体値を18ポイント上回って目立って高くなっている。

Q20.今後(も)株式投資する際、対象企業のどのような情報をご覧になりたいと思いますか。(いくつでも)

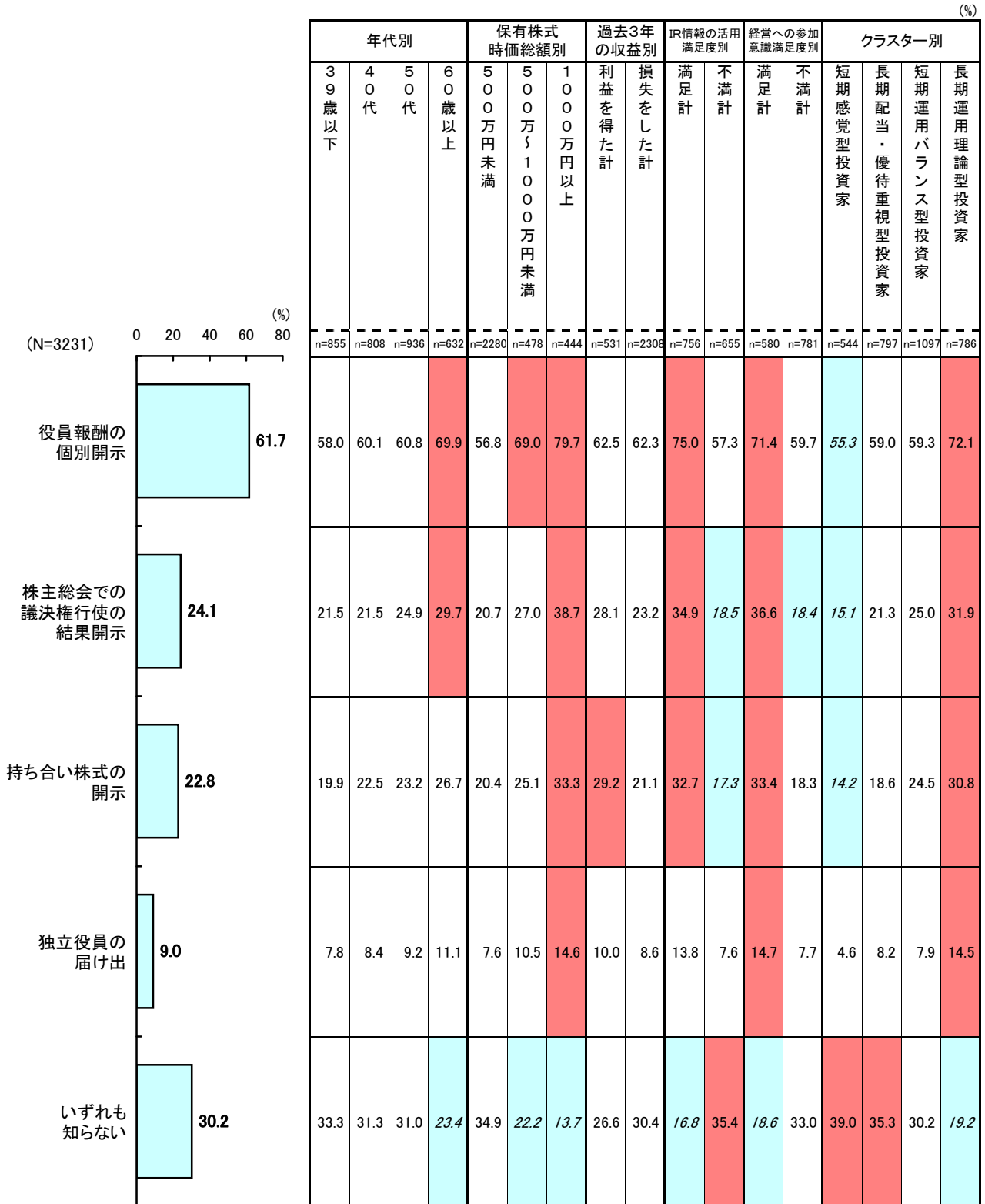


※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

3-4. 上場企業の情報開示①－認知度－

上場企業に対する情報開示の認知は、全体では「役員報酬の個別開示」が62%で突出しており、「株主総会での議決権行使の結果開示」(24%)、「持ち合い株式の開示」(23%)の順で続く。「いずれも知らない」は全体の3割を占める。属性別にみると、年代別では高年齢層ほど、保有株式時価総額別では時価総額が高い層ほど、いずれの情報の認知度も高くなっている。また、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別の「満足」層、クラスター別の「長期運用理論型投資家」では、全体値よりも5ポイント以上スコアが高い項目が多い。

Q10.今年から上場企業に対していくつかの情報開示が求められることになりましたが、ご存知でしたか。
あなたをご存知だったものをお選びください。(いくつでも)



※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

3-4. 上場企業の情報開示②ー現在・今後の活用ー

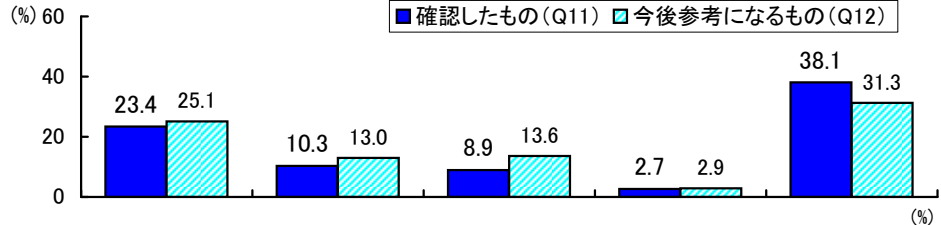
株式を保有している・関心を持っている企業の開示情報で確認したものは、全体では「役員報酬の個別開示」(23%)が最も高い。「いずれも確認してはいない」は全体の4割弱。
 今後参考になる情報も「役員報酬の個別開示」(25%)が最も高く、「参考にはならないと思う」が約3割となっている。
 確認した開示情報、参考になる情報ともに、保有株式時価総額別の「1000万円以上」、過去3年の収益別の「利益を得た」層、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別の「満足」層、クラスター別の「長期運用理論型投資家」では、全体値よりも5ポイント以上スコアが高い項目が多い。

Q11.現在あなたが株式を保有している、もしくは関心を持っている企業が開示した以下の情報を確認しましたか。

確認したものをお選びください。(いくつでも)

Q12.今後のあなたの株式投資の参考になると思う情報をお選びください。(いくつでも)

全体
(N=3231)



◆確認したもの(Q11)

		役員報酬の個別開示	株主総会での議決権行使の結果開示	持ち合い株式の開示	独立役員への届け出	いずれも確認してはいない (参考にはならないと思う)
全体 (N=3231)		23.4	10.3	8.9	2.7	38.1
年代別	39歳以下 (n=855)	23.6	8.2	8.3	1.8	35.8
	40代 (n=808)	22.2	9.9	7.7	2.2	38.5
	50代 (n=936)	23.5	11.2	9.5	3.2	36.4
	60歳以上 (n=632)	24.7	12.5	10.6	3.6	43.4
保有株式時価総額別	500万円未満 (n=2280)	20.3	8.5	7.3	2.2	37.5
	500万～1000万円未満 (n=478)	25.7	11.5	9.8	1.7	41.2
	1000万円以上 (n=444)	37.8	18.5	16.7	5.9	38.5
過去3年別の収益別	利益を得た計 (n=531)	29.6	15.4	14.5	3.8	31.3
	損失をした計 (n=2308)	22.0	9.3	7.5	2.3	40.7
IR情報の活用満足度別	満足計 (n=756)	36.5	17.6	16.0	4.6	35.2
	不満計 (n=655)	17.3	6.4	5.6	1.7	42.4
経営への参加意識満足度別	満足計 (n=580)	39.5	18.6	15.7	4.3	30.2
	不満計 (n=781)	16.8	6.1	6.7	2.2	44.8
クラスター別	短期感覚型投資家 (n=544)	10.5	5.1	2.9	1.1	45.4
	長期配当・優待重視型投資家 (n=797)	21.8	8.8	6.6	2.4	37.6
	短期運用/バランス型投資家 (n=1097)	22.2	10.1	9.8	2.0	37.3
	長期運用理論型投資家 (n=786)	35.9	15.9	14.4	5.0	34.5

◆今後参考になるもの(Q12)

		25.1	13.0	13.6	2.9	31.3
全体 (N=3231)		25.1	13.0	13.6	2.9	31.3
年代別	39歳以下 (n=855)	25.1	11.1	11.7	2.6	29.9
	40代 (n=808)	22.4	12.0	11.6	2.5	34.0
	50代 (n=936)	26.0	13.4	15.2	3.5	29.0
	60歳以上 (n=632)	27.2	16.3	16.6	3.0	33.1
保有株式時価総額別	500万円未満 (n=2280)	22.3	10.5	11.7	2.4	30.7
	500万～1000万円未満 (n=478)	28.7	14.6	14.0	3.1	36.2
	1000万円以上 (n=444)	36.0	24.5	23.6	5.4	29.7
過去3年別の収益別	利益を得た計 (n=531)	28.1	17.1	20.2	4.5	28.1
	損失をした計 (n=2308)	24.5	12.2	12.2	2.6	32.9
IR情報の活用満足度別	満足計 (n=756)	38.8	20.9	22.4	5.3	27.1
	不満計 (n=655)	19.7	8.9	9.5	2.3	35.6
経営への参加意識満足度別	満足計 (n=580)	39.3	24.5	23.4	5.3	21.9
	不満計 (n=781)	19.3	8.1	10.1	2.4	37.9
クラスター別	短期感覚型投資家 (n=544)	13.4	5.9	6.8	0.7	38.4
	長期配当・優待重視型投資家 (n=797)	24.2	12.0	10.4	2.0	30.5
	短期運用/バランス型投資家 (n=1097)	22.7	12.9	15.2	2.6	30.9
	長期運用理論型投資家 (n=786)	37.7	19.0	19.6	5.9	27.6

※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

3-5. 株式投資の情報収集経路

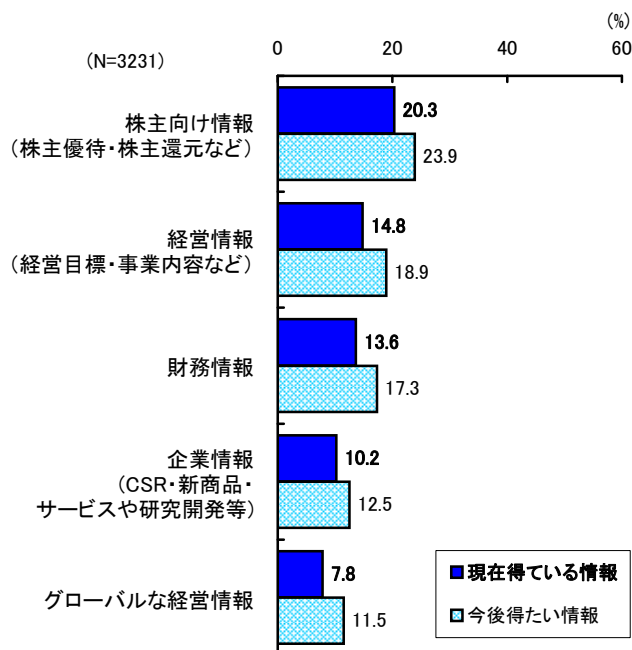
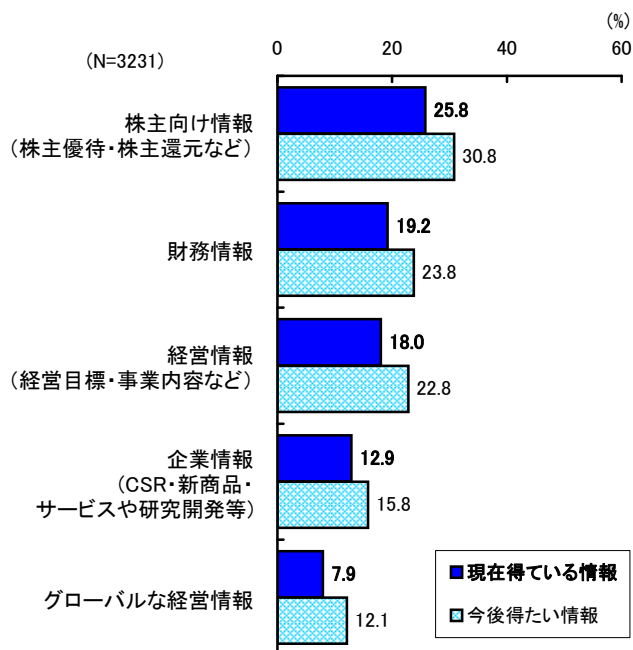
株式投資の情報やイベントから得る情報は、全体的に「株主向け情報(株主優待・株主還元など)」「財務情報」「経営情報(経営目標・事業内容など)」がいずれの情報・イベントでも、「現在得ている情報」「今後得たい情報」とも高い。<企業のIRサイト>では、「株主向け情報(株主優待・株主還元など)」が他の情報・イベントと比較してスコアが高い。また、「経営情報(経営目標・事業内容など)」「財務情報」は<企業のIRサイト><株主向け報告書やアニュアルレポートなどディスクロージャー情報、IRツール>で他と比較してスコアが高くなっている。いずれの情報・手段でも「今後も得たい情報」は「現在得ている情報」を上回る。

Q21.あなたは現在活用している情報やイベントからどのような情報を得ることが多いですか。(それぞれいくつでも)

Q22.あなたが今後(も)各情報やイベントから得たい情報をお選びください。(それぞれいくつでも)

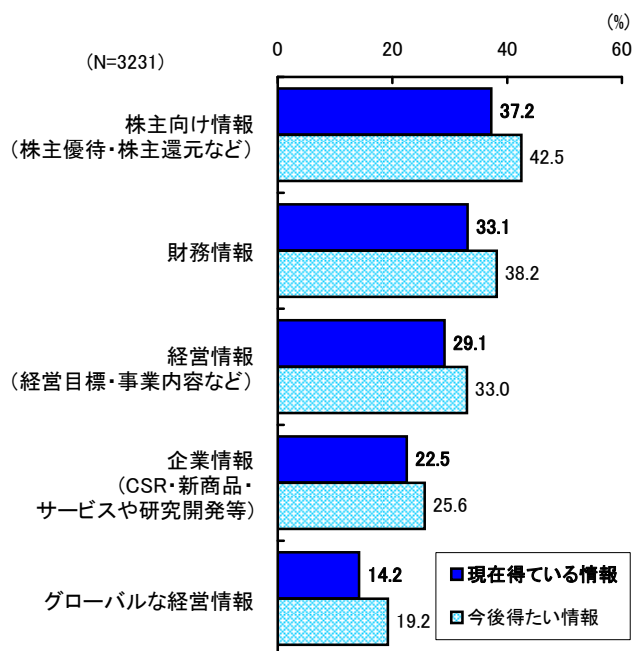
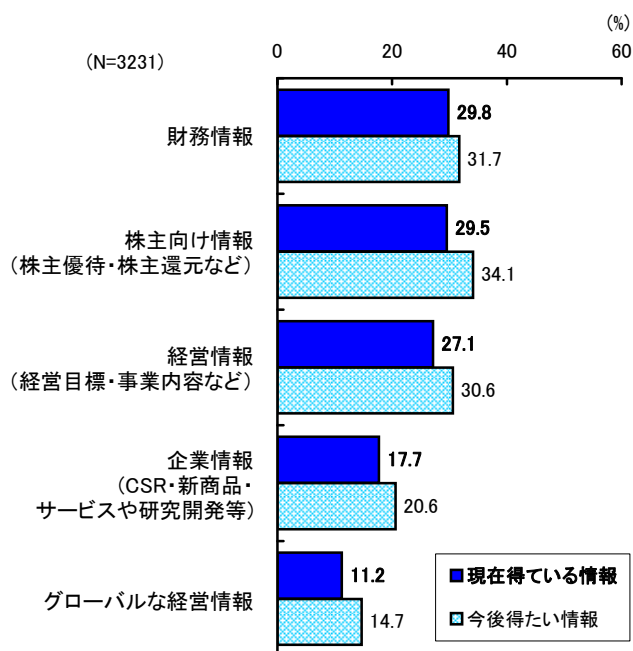
<投資先の企業が主催する説明会やイベント>

<企業以外が主催する説明会やイベント>



<株主向け報告書や、アニュアルレポートなど
ディスクロージャー情報、IRツール>

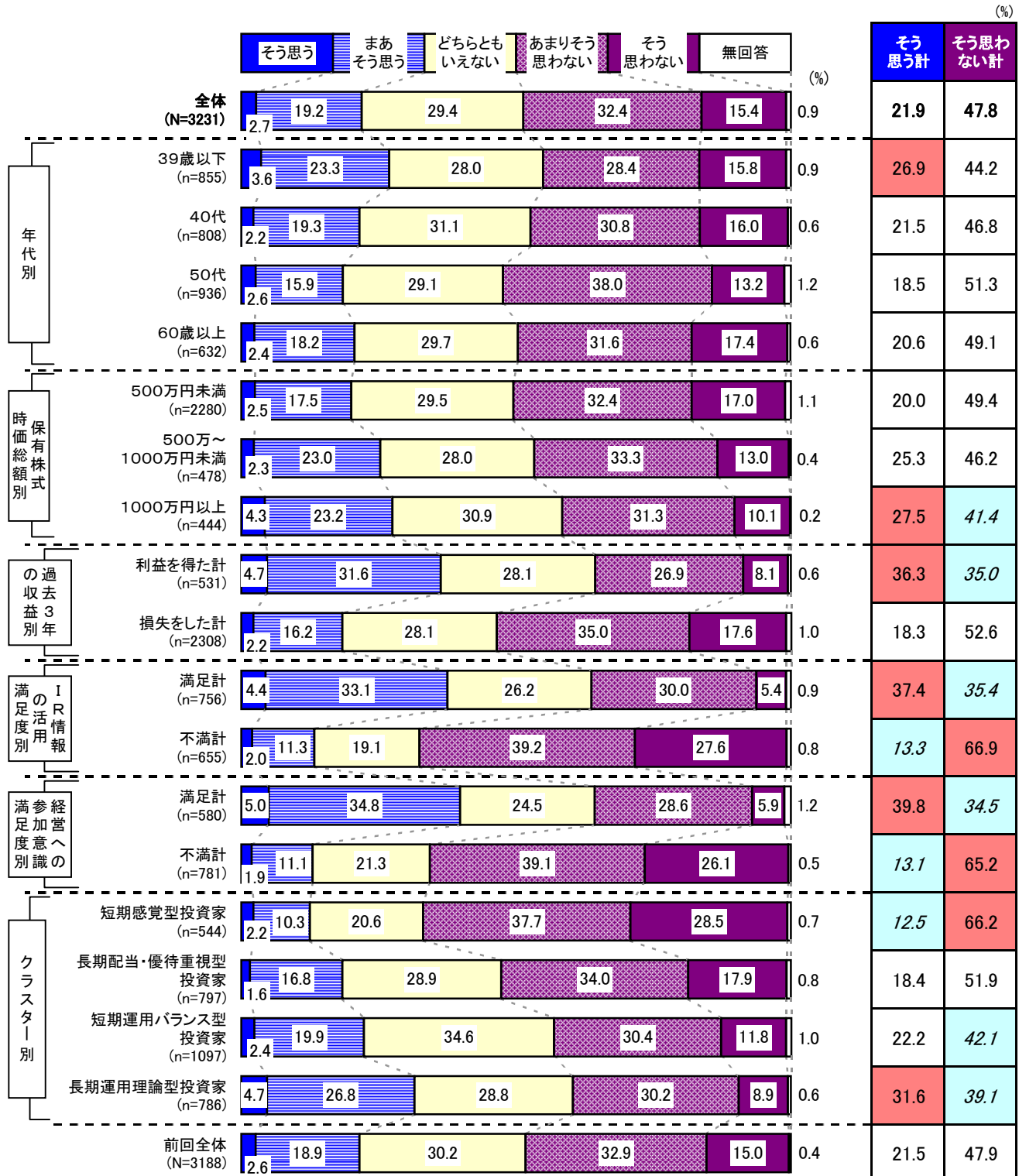
<企業のIRサイト>



3-6. 自身の株式投資の情報に対する満足度

自身で必要な株式投資に関する情報を得られていると思うかどうかについては、全体で見ると、「そう思わない計」(48%)が「そう思う計」(22%)を大きく上回る。
 属性別にみると、保有株式時価総額別では時価総額が高いほど「そう思う計」のスコアが高い。
 過去3年の収益別の「利益を得た」層、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別の「満足」層では、「そう思う計」が「そう思わない計」を若干ではあるが上回る。
 クラスター別では「短期感覚型投資家」で「そう思わない計」のスコアが高い。

Q24.あなたはご自身で必要だと思う株式投資に関する情報を、十分に得られていると思いますか。(ひとつだけ)

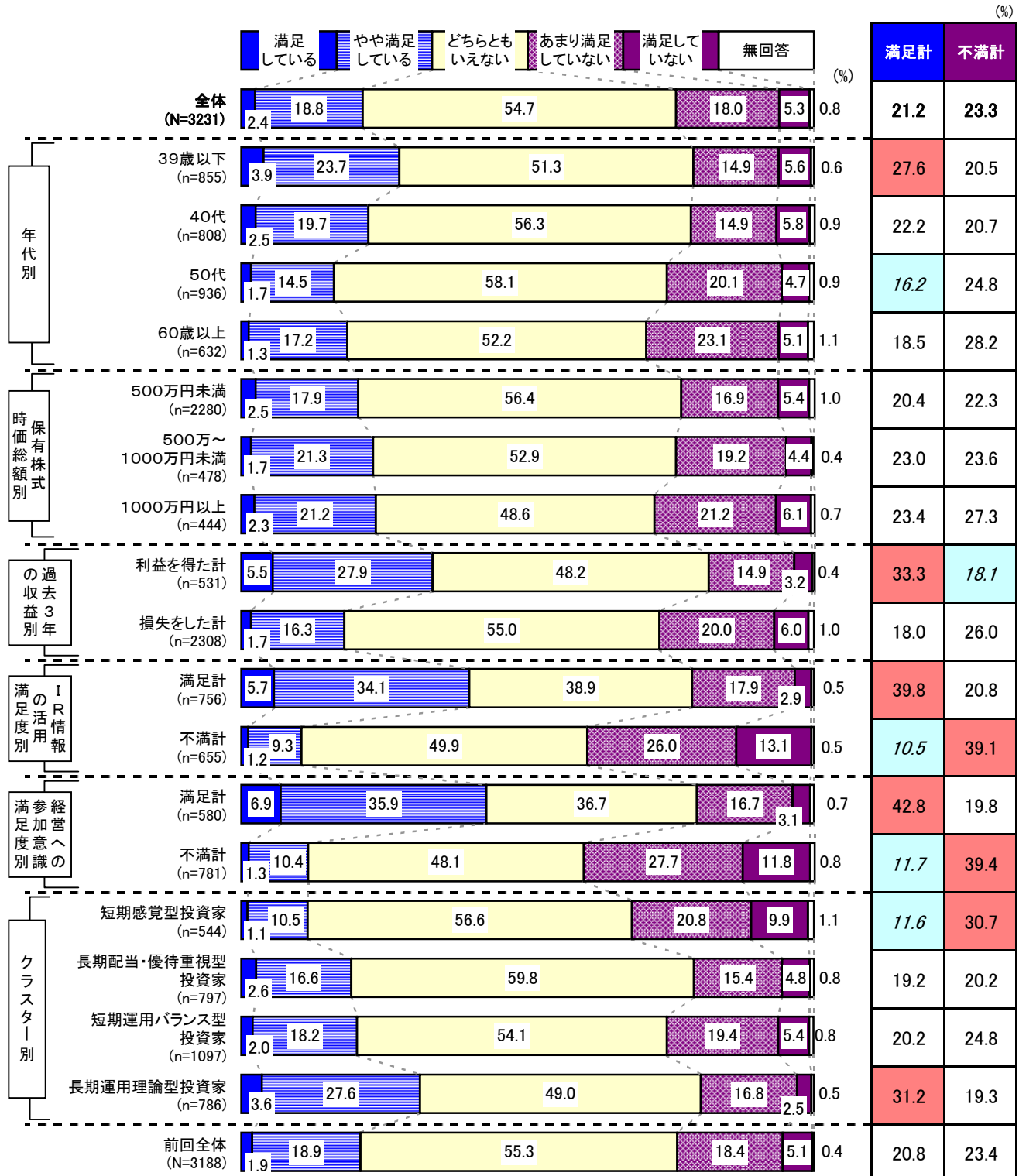


※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

3-7. 企業の情報開示・IR活動に対する満足度

企業の情報開示・IR活動に対する満足度を全体で見ると、「不満計」(23%)が「満足計」(21%)をやや上回り、「どちらともいえない」が5割以上となっている。
 属性別にみると、「39歳以下」の層で「満足計」のスコアが高い。
 過去3年の収益別の「利益を得た」層、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別の「満足」層では、「満足計」が「不満計」を大きく上回る。
 クラスター別では「長期運用理論型投資家」の「満足計」のスコアが高い。

Q25.あなたは企業の情報開示・IR活動にどの程度満足されていますか。(ひとつだけ)

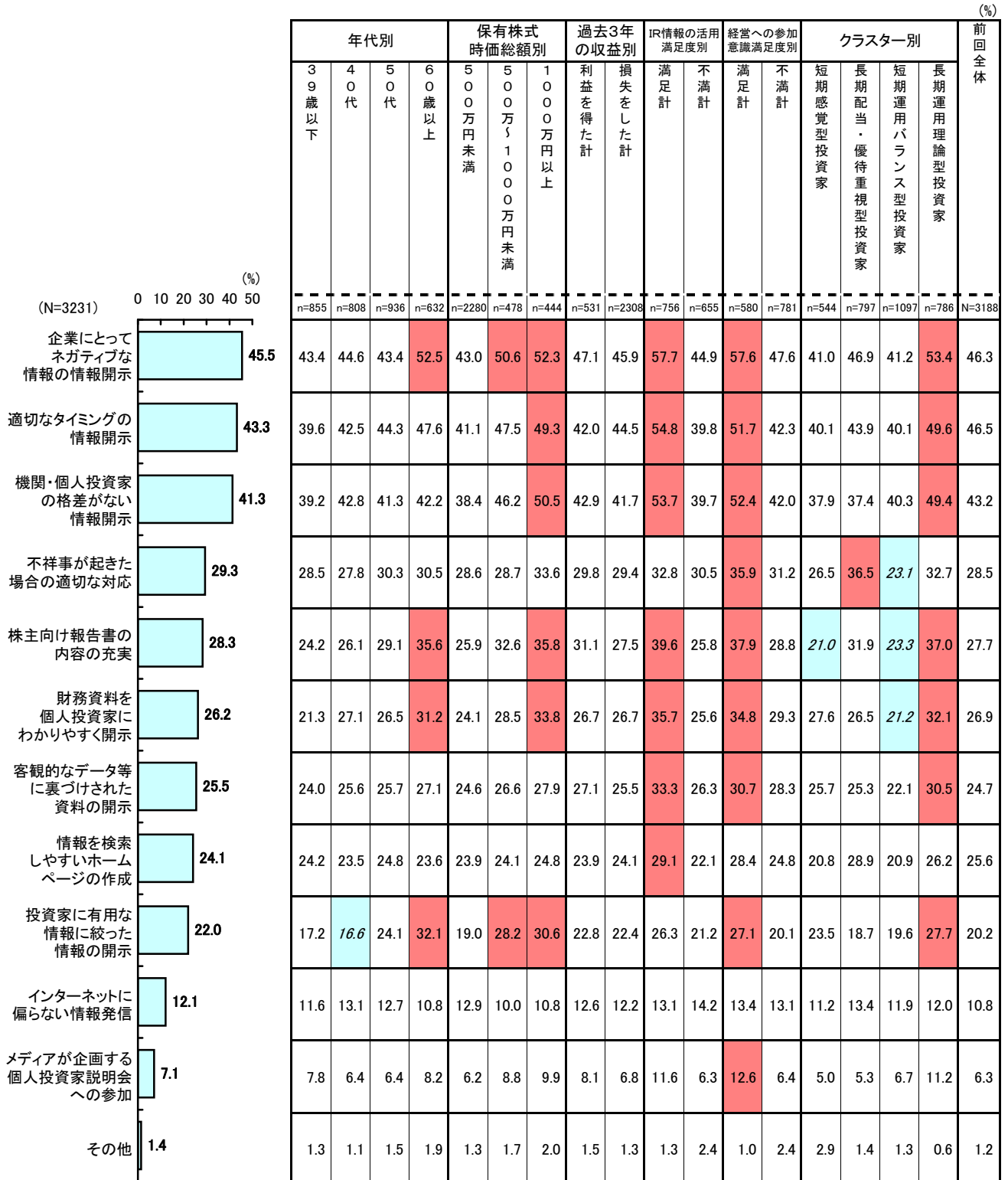


※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

3-8. 今後企業に求める情報開示・IR活動

今後企業に求める情報開示・IR活動は、全体では「企業にとってネガティブな情報の情報開示」(46%)、「適切なタイミングの情報開示」(43%)、「機関・個人投資家の格差がない情報開示」(41%)の順で高い。
 属性別にみると、年代別の「60歳以上」、保有株式時価総額別の「1000万円以上」の層、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別の「満足」層、クラスター別の「長期運用理論型投資家」では、全体値よりも5ポイント以上スコアが高い項目が多い。

Q26. 今後、企業に求められる情報開示・IR活動は何ですか。(いくつでも)



※【網掛け】ピンク: 全体値+5ポイント、水色+斜体: 全体値-5ポイント

第4章

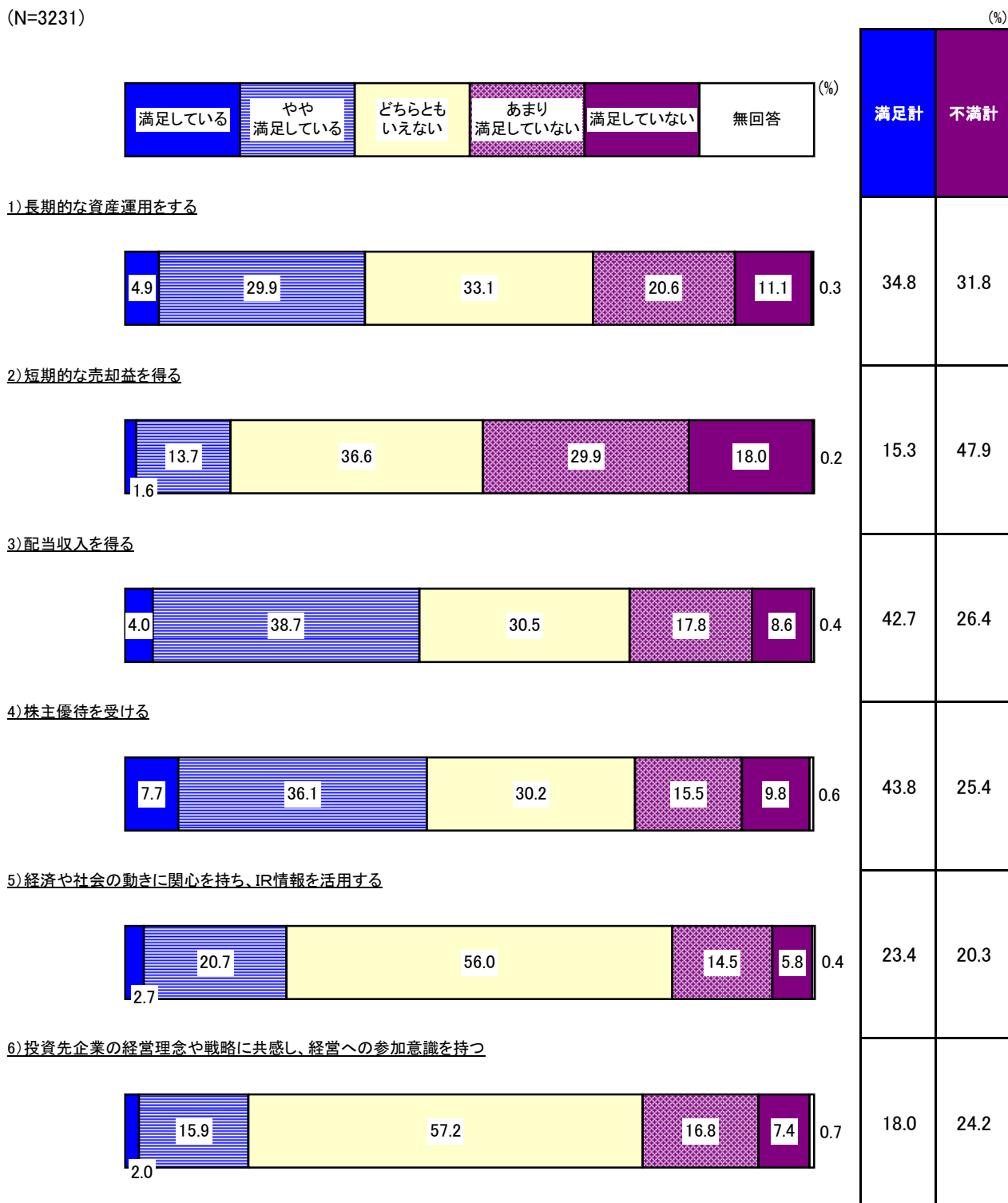
株式投資に対する満足度

4-1. 株式投資に対する満足度

株式投資に対する満足度を視点ごとにきいた質問で「満足計」のスコアは「株主優待を受ける」(44%)、「配当収入を得る」(43%)、「長期的な資産運用をする」(35%)の順で高い。「短期的な売却益を得る」では「不満計」(48%)が「満足計」(15%)を大きく上回る。「経済や社会の動きに関心を持ち、IR情報を活用する」「投資先企業の経営理念や戦略に共感し、経営への参加意識を持つ」は、「どちらともいえない」が半数以上を占める。

Q15.あなたの株式投資に対する満足度を以下の視点からお答えください。(それぞれひとつずつ)

(N=3231)



4-1. 株式投資に対する満足度 [属性別]①ー長期的な資産運用ー

長期的な資産運用に対する満足度を全体で見ると、「満足計」「どちらともいえない」「不満計」がいずれも3割程度で拮抗している。

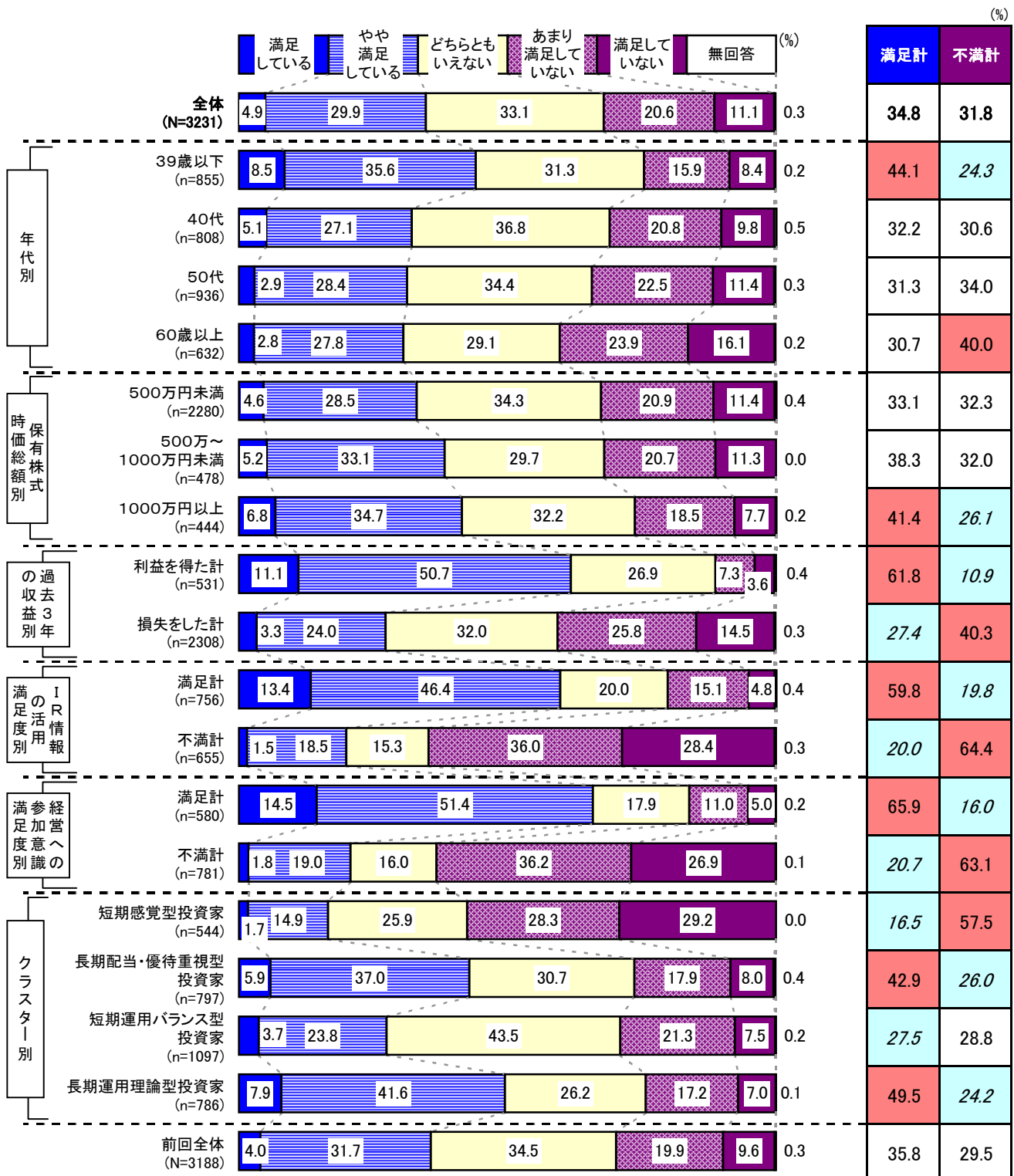
属性別で見ると、保有株式時価総額別では時価総額が高いほど「満足計」のスコアが高い。

過去3年の収益別の「利益を得た」層、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別の「満足」層は、「満足計」が6割台で高い。

クラスター別では「長期運用理論型投資家」「長期配当・優待重視型投資家」の「満足計」のスコアが高い一方、「短期感覚型投資家」では「不満計」のスコアが5割を超えて高くなっている。

Q15.あなたの株式投資に対する満足度を以下の視点からお答えください。(それぞれひとつずつ)

1)長期的な資産運用をする



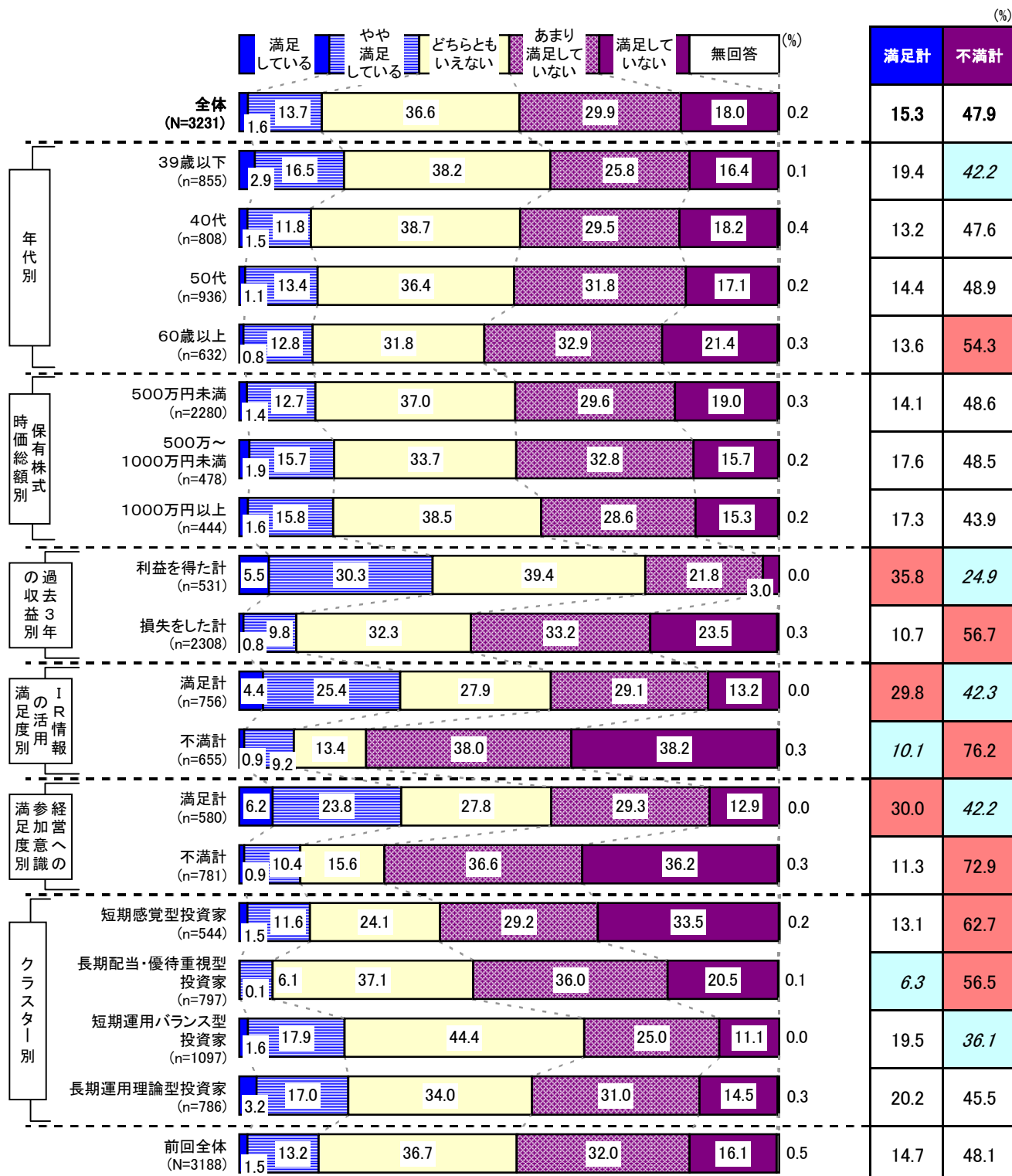
※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

4-1. 株式投資に対する満足度 [属性別]②—短期的な売却益—

短期的な売却益を得ることに対する満足度を全体で見ると、「不満計」(48%)が「満足計」(15%)を大きく上回る。年代別では、高齢層ほど「不満計」のスコアが高い。過去3年の収益別の「損失をした」層も「不満計」のスコアが高い。また、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別の「不満」層では、「不満計」のスコアが7割以上と特に高くなっている。クラスター別では「短期感覚型投資家」「長期配当・優待重視型投資家」の「不満計」のスコアが高い。

Q15.あなたの株式投資に対する満足度を以下の視点からお答えください。(それぞれひとつずつ)

2) 短期的な売却益を得る



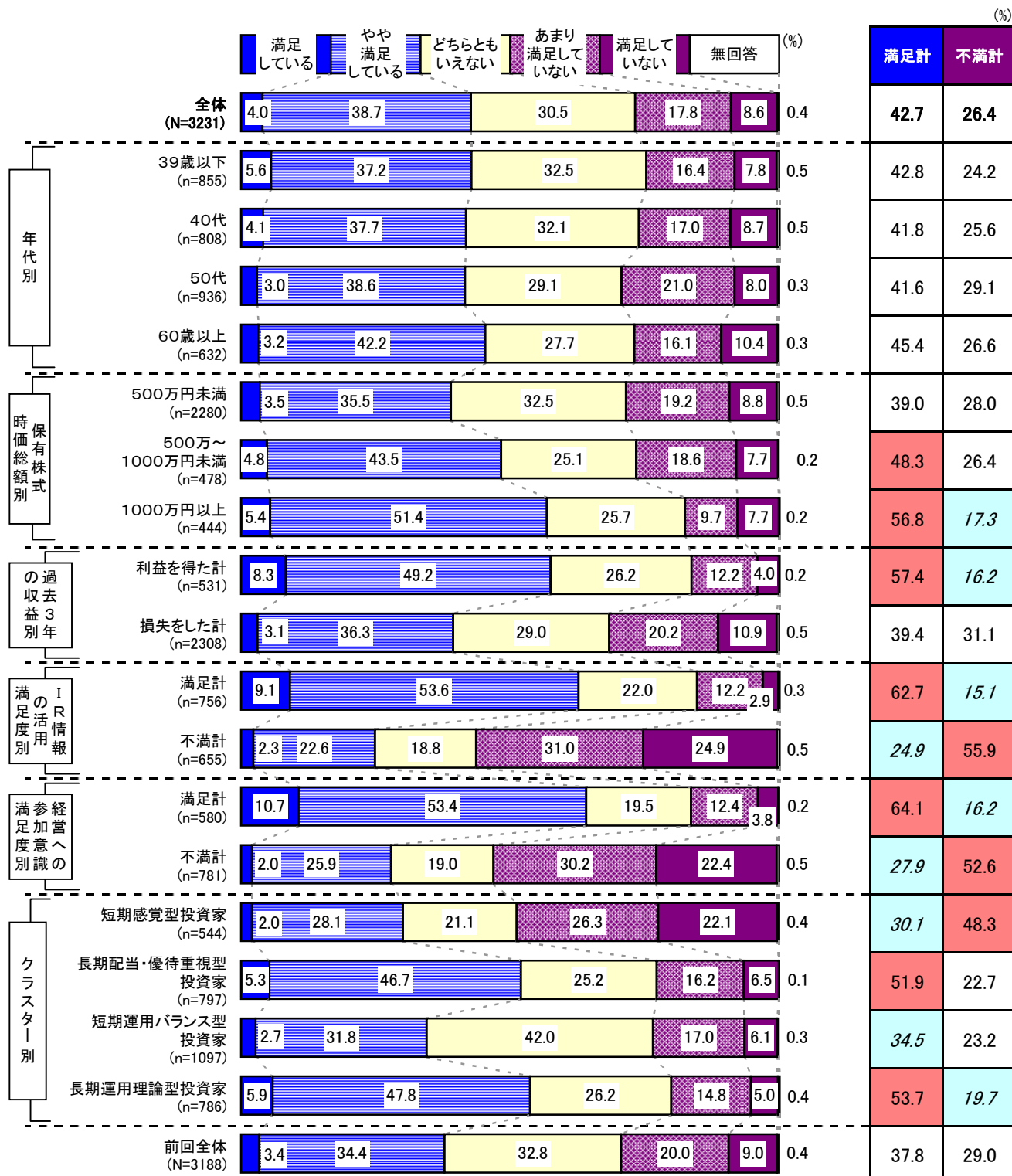
※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

4-1. 株式投資に対する満足度 [属性別]③—配当収入—

配当収入を得ることに対する満足度を全体で見ると、「満足計」(43%)が「不満計」(26%)を上回る。属性別で見ると、保有株式時価総額別では時価総額が高いほど「満足計」のスコアが高い。過去3年の収益別の「利益を得た」層、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別の「満足」層は、「満足計」が6割前後と高い。クラスター別では「長期配当・優待重視型投資家」「長期運用理論型投資家」の「満足計」のスコアが高い一方、「短期感覚型投資家」の「不満計」のスコアが高い。

Q15.あなたの株式投資に対する満足度を以下の視点からお答えください。(それぞれひとつずつ)

3)配当収入を得る



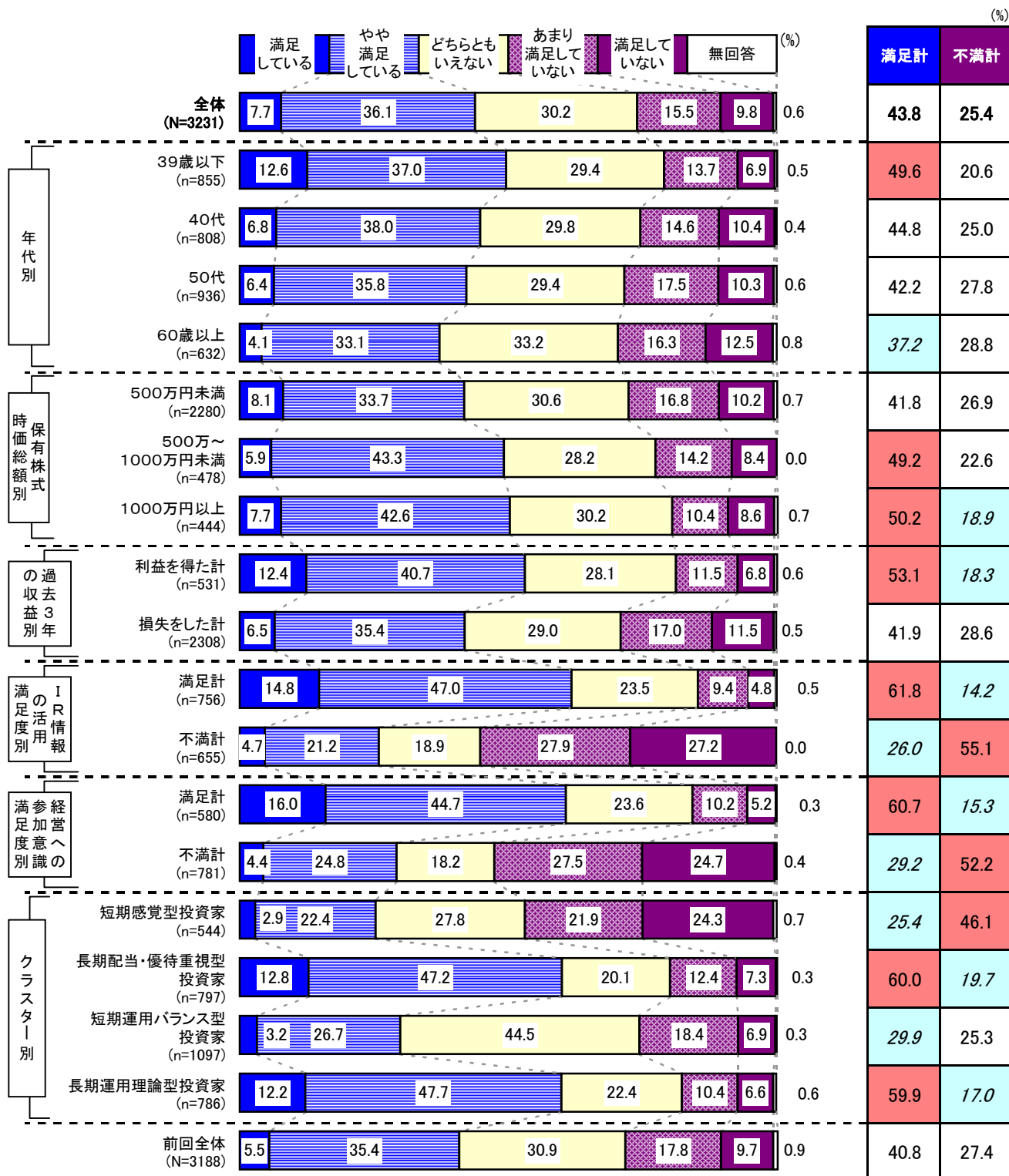
※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

4-1. 株式投資に対する満足度 [属性別]④－株主優待－

株主優待を受けることに対する満足度を全体でみると、「満足計」(44%)が「不満計」(25%)を上回る。属性別でみると、年代別では若年層ほど、保有株式時価総額別では時価総額が高い層ほど「満足計」のスコアが高い。過去3年の収益別の「利益を得た」層、IR情報の活用満足度別、経営への参加意識満足度別の「満足」層で、「満足計」が高い。クラスター別では「長期配当・優待重視型投資家」「長期運用理論型投資家」の「満足計」のスコアが高くなっている。

Q15.あなたの株式投資に対する満足度を以下の視点からお答えください。(それぞれひとつずつ)

4)株主優待を受ける



※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

4-1. 株式投資に対する満足度 [属性別]⑤－IR情報の活用－

IR情報の活用に対する満足度を全体で見ると、「満足計」「不満計」がそれぞれ2割程度で、「どちらともいえない」が5割以上を占める。

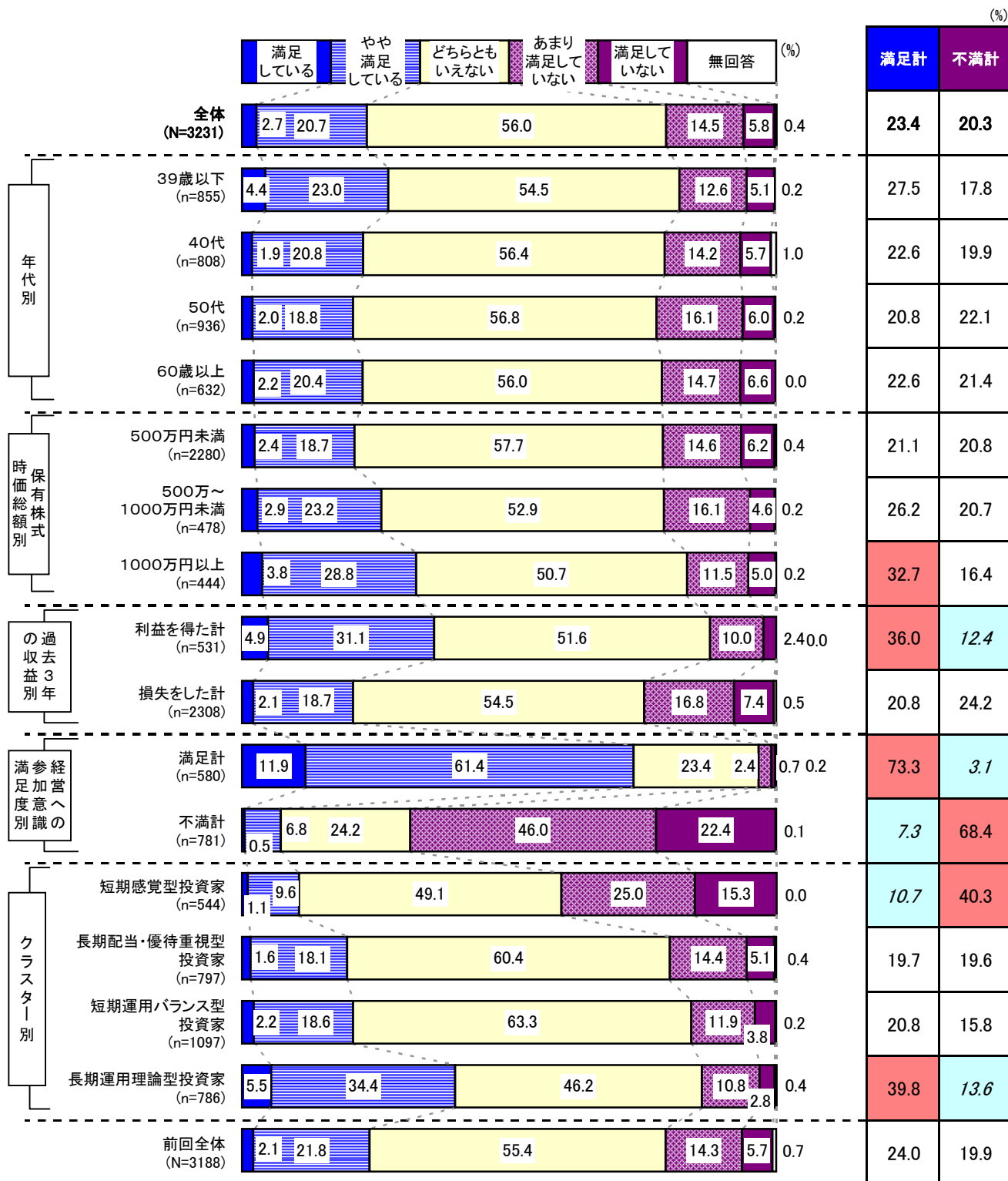
属性別で見ると、保有株式時価総額別では時価総額が高いほど「満足計」のスコアが高い。

経営への参加意識満足度別の「満足」層では「満足計」が7割以上と突出している。

クラスター別では「長期運用理論型投資家」の「満足計」のスコアが高くなっている。

Q15.あなたの株式投資に対する満足度を以下の視点からお答えください。(それぞれひとつずつ)

5) 経済や社会の動きに関心を持ち、IR情報を活用する



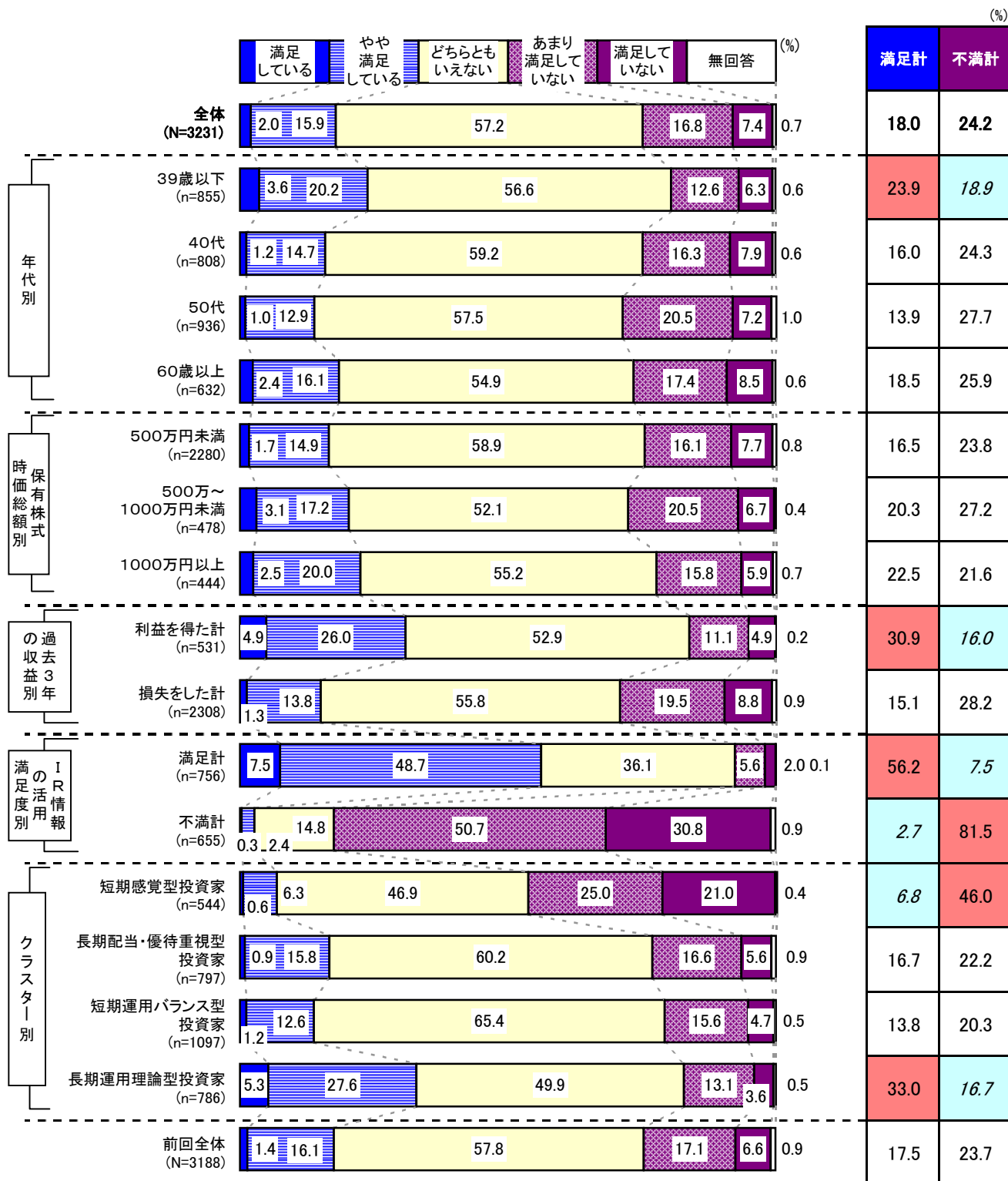
※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント

4-1. 株式投資に対する満足度 [属性別]⑥-経営への参加意識-

投資先企業の経営への参加意識を持つことに対する満足度は全体で見ると、「満足計」が18%、「不満計」が24%で、「どちらともいえない」が6割弱を占める。
 属性別にみると、年代別では、「39歳以下」の層、過去3年の収益別では「利益を得た」層でそれぞれ「満足計」のスコアが高い。
 IR情報の活用満足度別の「満足」層では「満足計」が5割以上で、「不満」層のスコアとの差が大きくなっている。
 クラスター別では「長期運用理論型投資家」の「満足計」のスコアが高い。

Q15.あなたの株式投資に対する満足度を以下の視点からお答えください。(それぞれひとつずつ)

6) 投資先企業の経営理念や戦略に共感し、経営への参加意識を持つ



※【網掛け】ピンク:全体値+5ポイント、水色+斜体:全体値-5ポイント